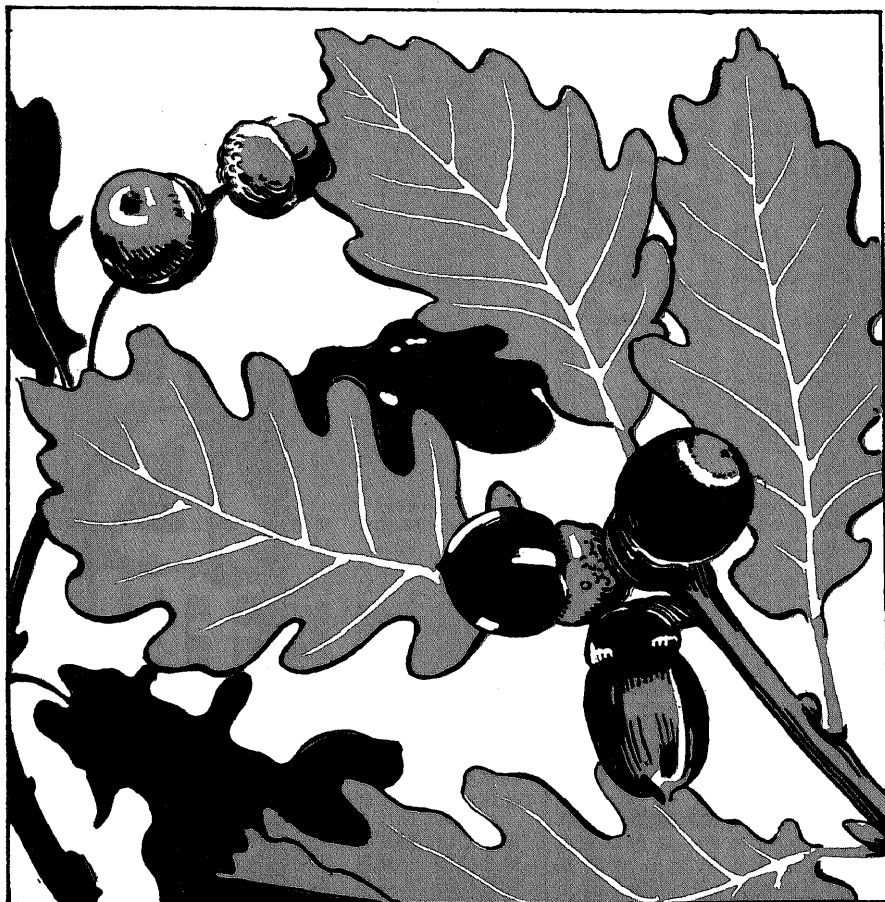


幼 兒 の 教 育

第 三 十 七 卷 六 月 號 第 六 號



東 京 女 子 高 等 師 範 學 校

日 本 幼 稚 園 協 會

本會夏期講習會

本年も文部省主催保育講習が東京女子高等師範學校に於て開催せられる事になりましたので、その後、に於て左記講習を催します。(先月號に本年は本會主催講習會だけある様に記しましたのは訂正致します)

期 日 自七月二十四日 至二十七日(四日間)午後一時より四時まで
場 所 東京女子高等師範學校
講 師

一 幼稚園に適切なる新遊戯(實習)(十二時間)

東京女子高等師範學校助教 戸 倉 ハ ル 君

會 費 金貳圓五拾錢 (會費拂込後は御參否に不拘返戻いたしません)

宿 泊 本校寄宿舎(當構内)で女子に限り宿泊の御便宜を計ります。(文部省主催講習會員及び日本幼稚園協會講習會員共)

費用一泊金壹圓貳拾錢(二食つき)宿泊料は御入舎の上でお支拂ひ下さい。
宿泊御希望で午前午後兩講習會に御出席の方は、文部省講習員としてお申込み下さい。(なほ敷布は各自御持參を便とします)

申 込

聽講、宿泊いづれも七月十五日までに本會講習係宛(東京市小石川區大塚町東京女子高等師範學校内日本幼稚園協會)に講習料を添へお申込み下さい。
御住所(受信所、奉職所名)必ず御明記置き願ひます。講習料のお拂込みは振替(東京一七二六六 日本幼稚園協會)を御利用下さい。

講習料の受領證にかへ、會員證及び汽車汽船割引券を御送附します。

鐵道割引特典

汽車賃五割引 (省線、社線共) ◎五割引は昭和十二年六月一日の規則改正に依り五キロ以内は通用いたしませんから御承知下さい。

汽船賃三割引 (大阪商船 大連 基隆航路及近海郵船基隆航路)

割引期間 切符購入は七月六日より八月六日迄

通用期間 乗車券發賣の日より八月二十日迄

遊戯實習の服装は、洋服或は袴着用、靴穿きを嚴守して下さい。

昭和十二年六月

東京女子高等師範學校附屬幼稚園内

日本幼稚園協會

●入會お申込みの節會員證と鐵道割引券をお送りいたします。縣、市、町番地と御姓名とを振替口座又は爲替に詳細に明瞭に御記入置き下さい。

！誌雜繪級高最 す指目を化教操情

コトバドク

七月特輯”
ナツニマケルナ！”
附録”
タナバタマツリ”

知性と感性の、バランスのこれた
保育教化は、コドモノヒカリから
最大効果に得られます。

△七月號發賣中・一冊金五十錢▽

ヒカリ増刊

進”
メ陸海軍”

國防ミ兵器を正しく認識させて、愛兒の
全身を、大國民の襟度に満たして下さい
壯絶絢爛たる一大繪卷です。

△六月十五日發賣・一冊金五十錢▽

ルビ梁高・七の二橋京市京東

社 究 研 供 子

(五三二〇六京東替振)

第八回 全國保姆夏期講習會

本會開催の夏期講習會は昭和五年孤々の聲を擧げ、回を重ねるこゝ八回になりました。その受講員は全国各地より、殊に遠きは臺灣、ハルビンより参加されています。是、全く皆様の絶大の御援助に堪えない次第であります。今回は保育の革新に烽火を擧げ、幼児の體位の研究、幼児の健康問題、虚弱幼児の原因とその対策を示し、新しい圖畫と手技の新原理を究明し、創作遊技と教育舞踊を革正し、併せて幼児の稚刀の研究法を企途する新講習であります。何卒御誘合せ、多數御來會を切望します。

一、期日 八月一日ヨリ四日迄(四日間)自午前八時至五時

一、會場 大阪商科女學校(大阪市此花區福島、市電福島西通交叉點南)

一、科目と講師

◆午前の部

1、幼兒保育の革新

遲滞せる保育の革新を叫ばんとし、敢へて造詣深き小川教授を煩すこゝせり。先生の講話は必ずや、幼児に接せらるゝ各位には金玉の聲ならん。(四時間)

奈良女子高等師範教授

小川正行先生

2、幼兒と體位向上の重要な諸問題

深山博士は斯道研究の爲め、數度、歐米に外遊せし新人であります。近來喧しくなつた、壯丁の體位、低下に就いて、その根本的改善法とも云はる、幼兒の體位向上策に關し、體育上、營養上、衛生上等から重要問題を述べられます、實にこの新研究は保姆各位に御満足を與へらるゝことを信じます。(三時間)

元、京都帝國大學講師
大阪市衛生試驗所技師 醫學博士

深山 杲先生

3、虚弱幼兒増加の原因とその矯正法

社會の重大問題たる虚弱幼兒の増加については、其の原因及対策を屢々論じつゝあるも、その原因さへも容易ならず、遺憾の狀態であります。この方面に深き研究と實驗とを有する權威者、松村博士についてこの重大問題を簡明せんごします。實に保姆各位のオアシスでありませう。(三時間半)

社團 營養研究所講師
法人 國民保健研究所講師

松村義雄先生

4、幼稚園の手技と圖畫について

幼稚園の手技と圖畫との純理論家としては横井教授の右に出づる方は殆んきないご云ふも過言ではないでせう。こゝに各位ごこの貴い新しい講演によつて手技と圖畫に對する考へ方を的確にしたと思ひます。(三時間半)

奈良女子高師教授

横井曹一先生

◆遊技武道の部

5、幼稚園の遊技會運動會に適切なる體育ダンスと唱歌遊技(新作十五種)

久保先生は體育ダンス舞踊を研究すること十數年、著書六十有種、かつて歐米各國に外遊せし、我國幼兒ダンス建設の第一人者であります。
久保舞踊研究所長 久保富次郎先生
大阪金蘭會高女教官

6、幼兒の薙刀法の新研究

大日本武徳會教士 園部繁八先生
大阪市鷺洲第一小學校長

7、文部省體操新要目中の幼兒に適切なる行進遊戯と唱歌遊戯

東京音樂體操學校教授 伊澤エイ先生

8、幼稚園に適切なる教育舞踊と唱歌遊戯(新作十五種)

大日本新遊技研究會講師 寶塚舞踊研究會教官 親和實踐女學校教官 久保舞踊研究所講師
松原幾代先生
井本鈴子先生

9、幼兒のダンスと教育舞踊(新作十種)

午前の一部金參圓。遊技武道の部。兼修金五圓。

一、講習科

二食附金一圓參拾錢にて男子は大阪、此花區上福島北三丁目壹壹參番地、二見館。女子は二食附金一圓五十錢にて大阪北區會根崎新地三丁目出入橋東詰、美鳥館にて親切に御世話します。直接御申込下さい。

一、定員

各百五十名

一、申込

七月二十八日迄、必ず會費を添へ、午前の部が、遊技武道部か又は兼修かを明にして振替口座大阪七壹壹四六番か、書留で本會宛に(但し定員超過の場合は期日前に切ることがあるかも知れません)制限なし

一、資格

主催

大日本新遊技研究會

大阪北區南森町森町ビル、市電南森町交叉點

電話堀川四六七九番
振替大阪七一一四六番

第八回夏季保育講習會

我が講習も既に八回を數ふるに至りました。何時も盛況を見る事保育界の爲め又主權者として大いに力強く且感謝する所であり、今年第八回講習も亦時勢に鑑みて其趣く所を考へ少しでも我が保育界に一新企畫を作り國家の爲め幼児の爲めに盡したい存念で御座います事を御了承下さい。

一、期日 七月廿七日より七月卅一日迄五日間

二、時間 午前八時半より十一時半 午後〇時半より五時

三、科目と講師

1. 幼児生活を基礎とする保育案と其運用 (六時間)

東京女子高等師範學校教授 東京昭和保姆養成所顧問講師

倉橋惣三先生

幼児生活の充實が最も保育の重要とする所、幼兒を此の境地に誘致すべき保育案が最も必要であり且至難でもあり、又誤り易く却て其の本義を離るゝ事なきを保し難し。茲に其本幹を闡明し綜合プランの運用について保姆が直ちに取つて役立たしめらるゝ様に極めて平易に教示さる。

2. 日本女性特に保姆として如何に修養し如何に幼兒の

性格を陶冶すべきか (六時間)

文理科大學教授 文學博士

務台理作先生

先生は哲學科出身の逸材で現今精神文化に對する權威者であります。其學識の蘊蓄の高く且深い事之れを説かるゝや極めて平易にして何人にも肯かしまるゝ點は、彼の榎崎博士が口を極めて推獎せらるゝによつても、此問題を聽かるゝや様に必ずや何か獲得せらるゝ事あるを信じます。

3. 幼兒期の體位増進を如何にすべきか (三時間)

聖路加國際病院小兒科部長 醫學博士

齋藤潔先生

現今我が國民の體位が次第に低下し行く事は國家に取りて眞に憂慮すべき一大事であります。今日人生の基調として大現な根柢をなす幼兒期に其増進を計らぬして他に之を求むるは愚の至り云はざるを得ません。茲に於て小兒科に醫學的研究が深く常に明石町市民館託兒所の幼兒と接觸を保たるゝ先生、しかも愛育會理事として幼兒の爲め盡さるゝ先生を請ふて、幼兒の體力増進の積極的方面について伺はせていたゞく事に致しました。又身體検査の結果を唯統計表を作るに止めず之れを如何に利用すべきかを説いていたゞきます。

4. 幼兒期の榮養について (三時間)

内務省榮養研究所技師 東京女子高等師範學校講師

藤本薫喜先生

體力増進の重要な一方面として、榮養に關する新らしき且適切なる知識を得て、幼兒及び家庭の母を導いて幼兒の發達を促して、他日成人して後に最も必要な體位の基礎を幼兒期に於て用意すべき必要より、茲に先生を煩しました。

5. 手技 (六時間)

東京昭和保姆養成所講師

東山新吉先生

6. 遊戯

先生は東京美術學校出身にして、既に五回帝展並に文展入選の榮を得られた青年畫家であります。往年有名なる岡本歸一先生に指導を受け又獨逸に二年留學して、こごももの繪の研究をせられた人であります。今回先生獨創の特技を提供して新鮮味を加へ、これをお土産とする計畫で目下製作考案に心を傾けて居られます。

東京昭和保姆養成所長 土川五郎先生
瑞穂幼稚園長

體育を主とし藝術を副とし此兩者が恰も車の兩輪の如くしてしかも幼兒の生理並に心理に合致したる眞の遊び、楽しい遊びをして此點に先生の力を傾注して創作せられた新らしいもの。しかも其曲き歌き共に上品にして新しきものを選び二十餘種を發表し之れを練習せられます。昨年先生が革正の叫びを揚げられてより、各地に之れが共鳴さるゝ方の極めて多くなつた事は、保育のため喜びに堪えません。今回提供せらるゝ遊戯によつて益々正道に歩みを進め行く事を信する次第であります。

四、五、六 區分員 各二百名

- 甲之部は 1, 2, 3, 4
- 乙之部は 3, 5, 6

割引乗車券 五割引往復券

○會費を添へてお申込の方へお送りいたします。七月二十日迄にお申込になりません間に合ひません。
○切符購入期間は七月十五日より七月三十一日迄 通用期間は八月十四日迄。
○五割引乗車券は鐵道規程改正の爲め五十キロ以上の方に限り通用致します。五十キロ以内の方には御氣の毒ですが使

七、八、九 會舍場 會費注意

瑞穂幼稚園 東京市品川區大井原町五二〇八 省線大井町驛下車城南バスにて原又は水神前下車。
甲之部 參圓 乙之部 參圓 兼修 五圓
本校寄宿舎を充用 一泊二食壹圓貳拾錢 收容人員に限りあり、必ず前以てお申込下さい。
一、系統的保育案を御所持の方は御持ち下さい。
二、手技の方はクレオン、ハサミを用意のこと。
三、一度納付せられた會費は理由によらず御返しいたしません。
四、宿泊さるゝ方は敷布だけお忘れなくお持ち下さい。
五、振替は一週間後にこちらに到着しますから、お急ぎの方は爲替の方が宜しうございます。
振替は東京六九二一四 土川五郎です。

主 催 東京昭和保姆養成所

責任者 土川五郎

東京市品川區大井原町五二〇八
電話大森四二一一〇番
振替東京六九二一四番

昭和十二年六月

幼児童話募集

株式会社フレイベル館創業三拾周年記念

保育研究資金による懸賞募集

募集規定

應募作は幼児に適する童話たること。

主題、内容、長短は隨意。

幼稚園、託兒所保姆諸君の自作たること。(舊作にてもよろし)

應募篇數任意。

原稿紙にペン書のこと。

應募者は住所、氏名(誌上匿名隨意)及び奉職園の名稱、所在地を明記のこと。

日本幼稚園協會(東京市小石川區東京女子高等師範學校附屬幼稚園内)童話募集掛宛のこと。

昭和十二年六月末日

發表 昭和十二年九月十五日日本會發行の「幼児の教育」誌上

入選作は本誌に掲載し、賞狀及賞金を贈呈します。

フレイベル賞

一等一名 金參拾圓 二等一名 金貳拾圓 三等一名 金拾圓

選外佳作拾貳名(賞品贈呈)

審査 (五十音順)

小川 未明氏

倉橋 惣三氏

田島 眞治氏

岸邊 福雄氏

久留島 武彦氏

原稿は一切返却しません。

尚御不明の點は往復はがきで本會童話募集掛宛お問合せ下さい。

謹告

先般、株式會社フレイベル館社長高市次郎氏より、同館創業三十周年の記念として、左記の通り、保育研究資金を全國保育界に對して提供せられ、その適切なる使途につき本會に委託せられました。我國保育界のために誠に欣慶事であります。就ては、本會はその資金を保管致すと共に、特に實行委員諸氏を御依頼し御協議を願ひました結果、先づ第一案として、保育上切要なる研究課題を設け、全國幼稚園並に託兒所の保姆諸君の御應募を乞ひ、此の資金を以て其の賞に當つることになりまし。その課題は順次に各方面に互ることにし、その方面毎に權威ある審査員諸氏の厳正なる審査を経て贈呈し、その賞をフレイベル賞と名づけることも御相談ありました。

一金壹千五百圓也 保育研究資金

昭和十二年四月十二日

株式會社フレイベル館 社長 高市次郎

右御披露と共に、全國保育界諸賢が奮つて此の計畫に御賛同御援助下さるやう切にお願ひいたします。

昭和十二年六月

東京女子高等師範學校附屬幼稚園内

日本幼稚園協會

實行委員 (五十音順)

青柳美智代氏 朝原梅一氏 及川ふみ氏

兼信 學氏 岸邊 福雄氏 菊池ふじの氏

倉橋 惣三氏 新庄よしこ氏 高崎 能樹氏

田中 小市氏 土川 五郎氏 和田 實氏

本會夏期講習會

本年も文部省主催保育講習が東京女子高等師範學校に於て開催せられる事になりましたので、その後、に於て左記講習を催します。(先月號に本年は本會主催講習會だけある様に記しましたのは訂正致します)

期 日 自七月二十四日 至二十七日(四日間)午後一時より四時まで
場 所 東京女子高等師範學校
講 師

一 幼稚園に適切なる新遊戯(實習)(十二時間)

東京女子高等師範學校助教 戸 倉 ハ ル 君

會 費 金貳圓五拾錢 (會費拂込後は御參否に不拘返戻いたしません)

宿 泊 本校寄宿舎(當構内)で女子に限り宿泊の御便宜を計ります。(文部省主催講習會員及び日本幼稚園協會講習會員共)

費用一泊金壹圓貳拾錢(二食つき)宿泊料は御入舎の上でお支拂ひ下さい。
宿泊御希望で午前午後兩講習會に御出席の方は、文部省講習員としてお申込み下さい。(なほ敷布は各自御持參を便とします)

申 込

聽講、宿泊いづれも七月十五日までに本會講習係宛(東京市小石川區大塚町
東京女子高等師範學校内日本幼稚園協會)に講習料を添へお申込み下さい。
御住所(受信所、奉職所名)必ず御明記置き願ひます。講習料のお拂込みは
振替(東京一七二六六 日本幼稚園協會)を御利用下さい。

講習料の受領證にかへ、會員證及び汽車汽船割引券を御送附します。

鐵道割引特典

汽車賃五割引 (省線、社線共) ◎五割引は昭和十二年六月一日の規則改正に依り五
十キロ以内は通用いたしませんから御承知下さい。

汽船賃三割引 (大阪商船 大連 基隆航路及近海郵船基隆航路)

割引期間 切符購入は七月六日より八月六日迄

通用期間 乗車券發賣の日より八月二十日迄

遊戯實習の服装は、洋服或は袴着用、靴穿きを嚴守して下さい。

昭和十二年六月

東京女子高等師範學校附屬幼稚園内

日本幼稚園協會

●入會お申込みの節會員證と鐵道割引券をお送りいたします。縣、市、町番地と御姓名とを振替口座又は爲替に詳細に明瞭に御記入置き下さい。

！誌雜繪級高最 す指目を化教操情

コトバドク

七月特輯”
ナツニマケルナ！”
附録”
タナバタマツリ”

知性と感性の、バランスのこれた
保育教化は、コドモノヒカリから
最大効果に得られます。

△七月號發賣中・一冊金五十錢▽

ヒカリ増刊

進”
メ陸海軍”

國防ミ兵器を正しく認識させて、愛兒の
全身を、大國民の襟度（きんぶ）に満たして下さい
壯絶絢爛たる一大繪卷です。

△六月十五日發賣・一冊金五十錢▽

ルビ梁商・七の二橋京市京東

社 究 研 供 子

(五三二〇六京東替振)

第八回 全國保姆夏期講習會

本會開催の夏期講習會は昭和五年孤々の聲を擧げ、回を重ねるこゝ八回になりました。その受講員は全國各地より、殊に遠きは臺灣、ハルビンより参加されています。是、全く皆様の絶大の御援助に堪えない次第であります。今回は保育の革新に烽火を擧げ、幼児の體位の研究、幼児の健康問題、虚弱幼児の原因とその対策を示し、新しい圖畫と手技の新原理を究明し、創作遊技と教育舞踊を修正し、併せて幼児の稚刀の研究法を企途する新講習であります。何卒御誘合せ、多數御來會を切望します。

一、期日 八月一日ヨリ四日迄(四日間)自午前八時至五時

一、會場 大阪商科女學校(大阪市此花區福島、市電福島西通交叉點南)

一、科目と講師

◆午前の部

1、幼兒保育の革新

遲滞せる保育の革新を叫ばんとし、敢へて造詣深き小川教授を煩すこゝせり。先生の講話は必ずや、幼児に接せらるゝ各位には金玉の聲ならん。(四時間)

奈良女子高等師範教授

小川正行先生

2、幼兒と體位向上の重要な諸問題

深山博士は斯道研究の爲め、數度、歐米に外遊せし新人であります。近來喧しくなつた、壯丁の體位、低下に就いて、その根本的改善法とも云はる、幼兒の體位向上策に關し、體育上、營養上、衛生上等から重要問題を述べられます、實にこの新研究は保姆各位に御満足を與へらるゝことを信じます。(三時間)

元、京都帝國大學講師
大阪市衛生試驗所技師 醫學博士

深山 杲先生

3、虚弱幼兒増加の原因とその矯正法

社會の重大問題たる虚弱幼兒の増加については、其の原因及対策を屢々論じつゝあるも、その原因さへも容易ならず、遺憾の狀態であります。この方面に深き研究と實驗とを有する權威者、松村博士についてこの重大問題を簡明せんごします。實に保姆各位のオアシスでありませう。(三時間半)

社團 營養研究所講師
法人 國民保健研究所講師

松村義雄先生

4、幼稚園の手技と圖畫について

幼稚園の手技と圖畫との純理論家としては横井教授の右に出づる方は殆んきないご云ふも過言ではないでせう。こゝに各位ごこの貴い新しい講演によつて手技と圖畫に對する考へ方を的確にしたと思ひます。(三時間半)

奈良女子高師教授

横井曹一先生

◆遊技武道の部

5、幼稚園の遊技會運動會に適切なる體育ダンスと唱歌遊技(新作十五種)

久保先生は體育ダンス舞踊を研究すること十數年、著書六十有種、かつて歐米各國に外遊せし、我國幼兒ダンス建設の第一人者であります。
久保舞踊研究所長 久保富次郎先生
大阪金蘭會高女教官

6、幼兒の薙刀法の新研究

文部省薙刀新要目により幼兒の薙刀法の研究の指針を與へられます。
大日本武徳會教士 園部繁八先生
大阪市鷺洲第一小學校長

7、文部省體操新要目中の幼兒に適切なる行進遊戯と唱歌遊戯

東京音樂體操學校教授 伊澤エイ先生

8、幼稚園に適切なる教育舞踊と唱歌遊戯(新作十五種)

大日本新遊技研究會講師 寶塚舞踊研究會教官 松原幾代先生
親和實踐女學校教官 久保舞踊研究所講師 井本鈴子先生

9、幼兒のダンスと教育舞踊(新作十種)

午前の一部金參圓。遊技武道の部。兼修金五圓。

一、講習科

二食附金一圓參拾錢にて男子は大阪、此花區上福島北三丁目壹壹參番地、二見館。女子は二食附金一圓

一、定員

五十錢にて大阪北區會根崎新地三丁目出入橋東詰、美鳥館にて親切に御世話します。直接御申込下さい。

一、申込

七月二十八日迄、必ず會費を添へ、午前の部が、遊技武道部か又は兼修かを明にして振替口座大阪七壹

一、資格

壹四六番か、書留で本會宛に(但し定員超過の場合は期日前に切ることがあるかも知れません)制限なし

主催

大日本新遊技研究會

大阪北區南森町森町ビル、市電南森町交叉點

電話堀川四六七九番
振替大阪七一一四六番

第八回夏季保育講習會

我が講習も既に八回を數ふるに至りました。何時も盛況を見る事保育界の爲め又主權者として大いに力強く且感謝する所であり、今年第八回講習も亦時勢に鑑みて其趣く所を考へ少しでも我が保育界に一新企畫を作り國家の爲め幼児の爲めに盡したい存念で御座います事御了承下さい。

一、期日 七月廿七日より七月卅一日迄五日間

二、時間 午前八時半より十一時半 午後〇時半より五時

三、科目と講師

1. 幼児生活を基礎とする保育案と其運用 (六時間)

東京女子高等師範學校教授 倉橋惣三先生

幼児生活の充實が最も保育の重要とする所、幼児を此の境地に誘致すべき保育案が最も必要であり且至難でもあり、又誤り易く却て其の本義を離るゝ事なきを保し難し。茲に其本幹を闡明し綜合プランの運用について保姆が直ちに取つて役立たしめらるゝ様に極めて平易に教示さる。

2. 日本女性特に保姆として如何に修養し如何に幼児の性格を陶冶すべきか (六時間)

文理科大學教授 文學博士 務台理作先生

先生は哲學科出身の逸材で現今精神文化に對する權威者であります。其學識の蘊蓄の高く且深い事之れを説かるゝや極めて平易にして何人にも肯かしまるゝ點は、彼の榎崎博士が口を極めて推獎せらるゝによつても、此問題を聽かるゝや様に必ずや何か獲得せらるゝ事あるを信じます。

3. 幼児期の體位増進を如何にすべきか (三時間)

聖路加國際病院小兒科部長 醫學博士 齋藤潔先生

現今我が國民の體位が次第に低下し行く事は國家に取りて眞に憂慮すべき一大事であります。今日人生の基調として大體的な根柢をなす幼児期に其増進を計らぬして他に之を求むるは愚の至り云はざるを得ません。茲に於て小兒科に醫學的研究が深く常に明石町市民館託兒所の幼児と接觸を保たるゝ先生、しかも愛育會理事として幼児の爲め盡さるゝ先生を請ふて、幼児の體力増進の積極的方面について伺はせていたゞく事に致しました。又身體検査の結果を唯統計表を作るに止めず之れを如何に利用すべきかを説いていたゞきます。

4. 幼児期の榮養について (三時間)

内務省榮養研究所技師 藤本薫喜先生

體力増進の重要な一方面として、榮養に關する新らしき且適切なる知識を得て、幼児及び家庭の母を導いて幼児の發達を促して、他日成人して後に最も必要な體位の基礎を幼児期に於て用意すべき必要より、茲に先生を煩しました。

5. 手技 (六時間)

東京昭和保姆養成所講師 東山新吉先生

6. 遊戯

先生は東京美術學校出身にして、既に五回帝展並に文展入選の榮を得られた青年畫家であります。往年有名なる岡本歸一先生に指導を受け又獨逸に二年留學して、こごももの繪の研究をせられた人であります。今回先生獨創の特技を提供して新鮮味を加へ、これをお土産とする計畫で目下製作考案に心を傾けて居られます。

東京昭和保姆養成所長 土川五郎先生
瑞穂幼稚園長

體育を主とし藝術を副とし此兩者が恰も車の兩輪の如くしてしかも幼兒の生理並に心理に合致したる眞の遊び、楽しい遊びをして此點に先生の力を傾注して創作せられた新らしいもの。しかも其曲き歌き共に上品にして新しきものを選び二十餘種を發表し之れを練習せられます。昨年先生が革正の叫びを揚げられてより、各地に之れが共鳴さるゝ方の極めて多くなつた事は、保育のため喜びに堪えません。今回提供せらるゝ遊戯によつて益々正道に歩みを進め行く事を信する次第であります。

四、五、六 區分員 各二百名

- 甲之部は 1, 2, 3, 4
- 乙之部は 3, 5, 6

割引乗車券 五割引往復券

○會費を添へてお申込の方へお送りいたします。七月二十日迄にお申込になりません之間に合ひません。
○切符購入期間は七月十五日より七月三十一日迄 通用期間は八月十四日迄。
○五割引乗車券は鐵道規程改正の爲め五十キロ以上の方に限り通用致します。五十キロ以内の方には御氣の毒ですが使

七、八、九 會舍場 會費注意

瑞穂幼稚園 東京市品川區大井原町五二〇八 省線大井町驛下車城南バスにて原又は水神前下車。
甲之部 參圓 乙之部 參圓 兼修 五圓
本校寄宿舎を充用 一泊二食壹圓貳拾錢 收容人員に限りあり、必ず前以てお申込下さい。
一、系統的保育案を御所持の方は御持ち下さい。
二、手技の方はクレオン、ハサミを用意のこと。
三、一度納付せられた會費は理由によらず御返しいたしません。
四、宿泊さるゝ方は敷布だけお忘れなくお持ち下さい。
五、振替は一週間後にこちらに到着しますから、お急ぎの方は爲替の方が宜しうございます。
振替は東京六九二一四 土川五郎です。

主催 東京昭和保姆養成所

責任者 土川五郎

東京市品川區大井原町五二〇八
電話大森四二一一〇番
振替東京六九二一四番

昭和十二年六月

幼児童話募集

株式会社フレイベル館創業三十周年記念

保育研究資金による懸賞募集

募集規定

應募作は幼児に適する童話たること。

主題、内容、長短は隨意。

幼稚園、託児所保姆諸君の自作たること。(舊作にてもよろし)

應募篇數任意。

原稿紙にペン書のこと。

應募者は住所、氏名(誌上匿名隨意)及び奉職園の名稱、所在地を明記のこと。

日本幼稚園協會(東京市小石川區東京女子高等師範學校附屬幼稚園内)童話募集掛宛のこと。

締切 昭和十二年六月末日

發表 昭和十二年九月十五日日本會發行の「幼児の教育」誌上

入選作は本誌に掲載し、賞狀及賞金を贈呈します。

フレイベル賞

一等一名 金參拾圓 二等一名 金貳拾圓 三等一名 金拾圓

選外佳作拾貳名(賞品贈呈)

審査 (五十音順)

小川 未明氏

倉橋 惣三氏

田島 眞治氏

岸邊 福雄氏

久留島 武彦氏

原稿は一切返却しません。

尚御不明の點は往復はがきで本會童話募集掛宛お問合せ下さい。

謹告

先般、株式會社フレイベル館社長高市次郎氏より、同館創業三十周年の記念として、左記の通り、保育研究資金を全國保育界に對して提供せられ、その適切なる使途につき本會に委託せられました。我國保育界のために誠に欣慶事であります。就ては、本會はその資金を保管致すと共に、特に實行委員諸氏を御依頼し御協議を願ひました結果、先づ第一案として、保育上切要なる研究課題を設け、全國幼稚園並に託児所の保姆諸君の御應募を乞ひ、此の資金を以て其の賞に當つることになりまし。その課題は順次に各方面に互ることにし、その方面毎に權威ある審査員諸氏の厳正なる審査を経て贈呈し、その賞をフレイベル賞と名づけることも御相談ありました。

一金壹千五百圓也 保育研究資金

昭和十二年四月十二日

株式會社フレイベル館 社長 高市次郎

右御披露と共に、全國保育界諸賢が奮つて此の計畫に御賛同御援助下さるやう切にお願ひいたします。

昭和十二年六月

東京女子高等師範學校附屬幼稚園内

日本幼稚園協會

實行委員 (五十音順)

青柳美智代氏

兼信 學氏

田中 小市氏

朝原梅一氏

岸邊 福雄氏

新庄よしこ氏

及川ふみ氏

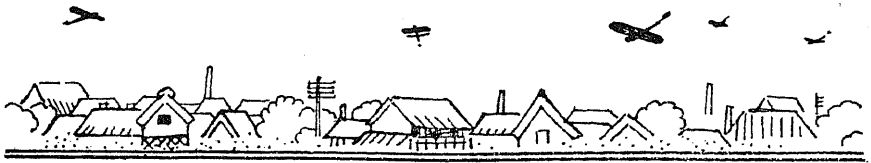
菊池ふじの氏

高崎能樹氏

田中 小市氏

土川五郎氏

和田 實氏



號六第 育 教 の 兒 幼 卷七十三第

—(次 目)—

目 録

卷頭—保姆諸君と語る(六)	倉橋惣三(一)
「鼠の嫁入」を兒童の心	小池藤五郎(四)
幼兒の玩具	牛島義友(七)
小さい鳩の坊やお話	武田雪夫(三)
『母の夢』他三篇	會根保(六)
新しい手技二つ三つ	竹中良治郎(四)
觀察話二つ	Y · Y(四)
保育大會に出席して	小園(五)
新刊紹介	(五)
世界教育會議に就て	(五)
雜 錄	(三)

—く捧を書本に々方い愛可の庭家や園稚幼—

坊田かずま先生著

菊判美装
伴奏譜付

定價三十五錢
送料三錢

刊新

ヌリエシヤウカ

エリヌ

先生 流清川竹

可愛い唱歌・美しいヌリエ・幼稚園の子供のもつ教科書・唱歌を歌ひながらヌリエをする面白い合科教育！

童謡や唱歌はこれまで澤山有つたが幼い子供に歌はせるよい歌は少い。本書は幼い子供に喜ばれる歌曲のみを集めたもので、子供の歌としてお勧めすると共に母の歌としてお勧めしたい。

東京音楽學校内
日本教育音楽協會編

刊新

エホンシヤウカ

全一冊
定價
金四拾錢
送料三錢

第二輯 夏の巻出来!!

美しい繪と幼兒に適したお唱歌、至急御試唱下さい。

第二輯 エホン・シヤウカ 卷秋の	エホン・シヤウカ 卷冬の	エホン・シヤウカ 卷秋の	エホン・シヤウカ 卷夏の	エホン・シヤウカ 卷春の	東京音楽學校内 日本教育音楽協會編
定價 四〇錢	定價 四〇錢	定價 四〇錢	定價 四〇錢	定價 四〇錢	定價金五錢

大好評!!

東京市神田區 三三〇八 電話 〇七四六 電報 〇七四六 東京 神田區 電話 三三〇八 電報 〇七四六 東京 神田區 電話 三三〇八 電報 〇七四六 東京 神田區 電話 三三〇八 電報 〇七四六



花の草

幼 兒 の 教 育

昭 和 二 十 年 六 月

言 葉

—— 保 姆 諸 君 と 語 る —— (六)

倉 橋 惣 三

子ぎもの言葉の躰けを大層きびしくいふ人がある。子ぎももきれいな言葉を使ふに越したこはなが、要するに言葉である。そうく、やかましくいはなくてもいゝいふ人もある。私の説はこ聞かれ、ば、さよう、こ一寸首をかしげて見せて、いづれにしても、そんなに本質的な教育問題でもありませんまいが、われながら瞬眛な返事をするであらう。言葉つかひより、もつこ内面の大切な問題が澤山あるからである。こころが、これは子ぎもの方に就いての話である。纏つて保姆さんの方の話としては、その言葉つかひは相當大きな問題である。以下少々申し述べさせていたゞきたいこ存じます。

子ぎもの耳に、否、心に對して一番悪い言葉は語氣のあらさである。一語々々の選擇が一應行き届いてゐても、その言ひ方の語調にやわらかみを缺いてゐる言葉は、子

きものを、初めは驚かし、次には不快にし、やがては呆れさせる。そのあらい語氣はさういふ時出るものか。相手にものいふてゐることを忘れて、自分の心を爆發させてゐる時である。爆發は、内の力が強いさういふよりも、抑へ力が無いさういふていゝ。だから、われミわれを抑へる慎みを失つてゐるさういふ點で、はしたない譯にもなるのである。そして、自らの威嚴を失墜するのである。遂には、幼い子きもにまで侮られる。語氣では強いが、その語氣を強くする前に先づ負けてゐるのだからである。

次には、氣の抜けた言葉さういふのがある。その語氣は、あらいさういふところか極く穩かである。が、そこに何んの心の響きもない。多くは至つて美しい、やさしげな言葉である。が、そこに何んの實もなく味もない。あの、客扱ひを業とするものなごに空世辭さういふさういふのがある。世辭であつてもなくても、空たるさういふに於て全く同じである。殊に、中味が無い言葉に限つて、語意も語調も誇張的なのが常である。語氣があらいのに對して、語調が大きいさういふつてもよい。そこで、子きもの心を、初めは一寸喜ばせ、次に失望させ、終に腹立たしくさへさせる。そこには誠實が無いからである。甚しきは、先生のその大きい語調に驚いて先生を見上げるさういふ、先生の目は、全くよそを向いてゐるさういふのがある。明かに他のことを考へてゐながら、言葉だけその場にあはせてゐるさういふ見えるさういふのがある。子きもを相手にして、その位のさういふことで結構始末がつくさういふ譯なのかも知れないが、子きもの心は、そのたんび、お蔭さまで虚にさせられる。さぞかし、いやな先生ださういふ、つくづく思ふさういふでもあらう。

次に又、はなやかへし言葉さういふでもいひたいのがある。これは語氣、語調でなく、語勢さういふものであらうが、相手の

心に妙にぶつかつて、拒んで、退けて、受け容れる代りにはねかへすのである。語勢といふ通り、その勢は初めから勝たうとし、少くも負けまいとし、「そーを」に迎へる代りに、「え、」に追ひかへす。この種の言葉が、相手を親しませないのは素よりである。人間は人間が言葉を交はすのは、何を兎もあれ、その度毎に、親しみを増してゆく筈のものである。それが、はねかへしづめでは、親しまうにも親しめないであらう。況して、相手は幼い子とも、縮み上つても仕舞ふであらう。あの、なさけなそうな顔がその證據である。そこで、つい持ち前のはねかへしを悔いて、濟まなかつたと思つて、次の言葉で取りなしてゆく人もあるが、甚しいのでは、相手のそのさまを、いさ快しにするのもある。可愛そうなのは、そんな目にあはされる子ぎもであるが、それ以上、子ぎも亦いつの間にか、そんな言葉をつかふように癖つけられてゆく。

顔つき、目つきは鏡にうつして見て、自ら矯正し、戒慎することも出来る。語氣、語調、語勢に於いては、さうも自分に心づき難いものである。それ以上、初めの持ち前が、だん／＼募り上つてゆくものである。しかも、相手、殊に幼児達に對して、強く影響するもの言葉の如きはない。その氣も調も勢もつまりは、耳から頭へびんさ來るものだからである。その上、語氣も語調も語勢も、聴き手の心をしてそれに慣れしめ、平氣にさせ、つまりは相手をもそうして仕舞はずに措かない。すなはち、相手を感化すること、此位強いものはないといへるのである。言葉の問題が言葉の種類、品質の選擇に限られることが多いが、それは、いつでも取りかへられるものであるが、語氣、語調、語勢に至つては、言葉そのものよりも、その言葉の持ち主の方に屬すること、一旦附いた癖は容易に取りかへられない。その意味で、幼児の問題として重要ならざるを得ないのである。

さて、こんな風に考へて見る時、もつといろいろな注意すべきことが、私達の常の言葉にあるかも知れない。

「鼠の嫁入」と兒童の心

小池 藤五郎

現代の人々が鼠に對して持つ感情は、昔の人々が鼠に對して抱懐してゐた處は、かなり違つてゐた。今日の我々が鼠に就いて抱持する感情は、恐るべき病原菌の傳播媒介者としての恐怖であるが、昔の人々はそんな氣持を寸毫も持つてはゐなかつた。鼠は我々の祖先たちからは甚だしく厚遇されて來てゐた。そして我等の祖先は、人間生活の各方面を、福徳そのものであると信じてゐる鼠によつて、一入滿ち足りた状態で表現する事を喜んでゐた。既に述べた赤本「鼠のよめ入」に描かれてある典型的の鼠の嫁入が、人々の口に喜び語られてゐたと同時に、この話から分岐して、人生の多幸な側面を鼠によつて具體化した各種の説話が派生してゐた。大きく鼠の嫁入物として一括し得る説話の中で、この派生的な物の代表と認むべき話を、一々の文獻に據つて一瞥しよう。

「かくれざとのゆふらん ねつみのほなみ 鼠花見」(一冊、近藤助五郎清春畫、さかい町中嶋屋刊)は珍らしい書物である。其の出版を享保年中(約二百十五年以前)と私は推定するが、かゝる説話は、勿論それ以前から有つたもので、この時に近藤清春の筆でこの様な形になつて現はれ、それが今日まで残つてゐるものと思はれる。

〔梗概〕(すべて人物の頭は鼠で、衣服手足等は人間として畫かれてある)。

(一)龜井戸梅やしきの圖であつて、老木の梅に「しゆつけました」と言ひながら短冊を附ける者、茶屋に腰掛けて花を見る客、女の花見客なきが多く畫かれてゐる。

(2) 龜井戸の大鼓橋の上には藤の長い花房が下つてゐて、藤の花見である。橋を下りる娘が「こはくておりられぬ」言へば、「らんかんにまつゝいてござい」こ他の女が下り方を教へてゐる。茶屋には花見の男女の客が立ちこんで、「おちよきの遅かつた」こ一人の男が言へば、「久兵衛ぎの早かつた」こ相手の女は答へる。「敷物を借りやれ」こ言ふ男客、「淨瑠璃より徳利のおきが良い」こ言ふ酒好きの男なき、それ／＼に賑かに畫かれてゐる。

(3) 淺草辨天山の梅見で、淺草の山門の上から花を眺めてゐる者もあり、或は辨天山へ懸造りにした茶屋の座敷から眺めてゐる客もある。

(4) 上野の山王の櫻見物の圖である。幕を張つてあちらこちらで花見をしてゐる。女の人達も供を連れて歩いてゐる。
(5) 上野の山から不忍池の辨天へかけての花見の様である。池には蓮の葉が浮び、池の端には茶店が出てゐる、床几がならんでゐる。石段によつて池畔から上野の山へ登るやうになつてゐる。

(6) 花見の歸りの様である。供を連れた女客を中心にして、それ／＼花見からの歸りを畫いてゐる。

これ等の場面は、江戸の花に酔ふ人々の幸福感を鼠によつて強調したものであつて、典型的な鼠の嫁入の一展開としての作品である。即ち嫁入した後の鼠が江戸の花に酔ふ幸福さは、人間のそれより遙かに満ち足りたものゝ當時の人々は信じてゐた爲であらう。そして鼠の嫁入の場合に、嫁入そのものゝ忙しくも幸福である感じを畫かんとして、個人が全然無視されてゐるゝ同様に、「鼠花見」にあつては、花見其のものゝ幸福さを描かんとして、如何なる鼠を中心としての花見か、嫁はされか婿はされか、誰が話の中心人物であるか、或は一畫面の中心は誰人であるかを問題としない。其處には鼠の花見によつて強調された幸福感を認めるのみで、其の花見に就いての感じ方も全體的であつて部分的ではなく、感じが漠然として廣く、明確さを缺き、全く兒童の感じ方其のまゝの表現である。

併しながらこの文獻には、花見と言ふ意味からか、成人が多く畫かれてゐて、兒童の姿は割合に尠い。さりながら、(2)に三人、(3)に一人、(5)に二人、(6)に二人の子供が畫いてある。或は實際はこの數よりも多少は多いかも知れないが、素朴な繪き詞から、それき推定し得る者は大體に以上の數である。これ等の子供達は、

「こわくておりられぬ」(龜井戸太鼓橋) (假名遣は原文通り、以下も同様)

「らんかんにまつゝいてござい」(龜井戸太鼓橋)

「かゝ様あれ〜こいがいた」(上野不忍池畔)

「はあ風がない」(凧を上げる子供)

「あにゝ(兄)おちるは」(凧を上げる子供)

の如く、極めて僅に語るに過ぎない。かゝる對話は全體からすれば僅であつて、會話の大部分は大人に興味のある問題であり、大人の鼠のそれ〜の動作姿態に添へて書込まれてゐる。それは此の作品が子供相手の目的のみではなく、それ以上大人を交へた一家の雜誌のやうな意味を持つてゐた事、花見の性質上子供が主なるべきではなく大人を主すべきであつた事、それに大人が説明を加へる事によつて子供にも理解させるが如き意圖が有つた爲であらうと考へられる。

甲「徳兵衛あす竹之丞いかうか」(2)。

乙「おゝ行かうが、竹之丞よりさけの丞がよい」(2)。

丙「淨りより徳利なきがよい」(2)。

甲「酒をいゝつけや」(3)。

乙「まだきつふ寒い」(3)。

甲「何にも肴がない」(3)。

乙「田樂を出しやれ」(3)。

丙「のむなく、こつちはのまぬ」(3)。

甲「おつや様今日はしつぽご語らしやんせ。大勢の聞き手じや」(4)。

乙「扇八藝を語る」(4)。

丙「きつふ節がちがふた」(4)。

甲「七つの鐘が八つなりて、ゑい」(6)。

乙「ほぅ、酔はれたの、たのもしい」(6)。

丙「こつちへもあやかりたい」(6)。

の如き對話は全く子供の世界のものではない。さりながら本書中の詞は、一々の相手を意識して語つてゐる場合もあるが、多くは子供等が獨白的に語るに同程度で、それ／＼の畫かれた人物の傍に詞を記入されてあるに過ぎない。元來元祿頃の作品中には、大人が相手を明確に意識して語るやうな場合にも、多少斯うした獨白的の詞も見えるが、この様に甚だしくはない。それは作品が簡粗幼稚な物であるから言ふよりは、子供の心理に合して自然に發達して來た表現の態度が、大人を主とする場合に於ても、依然として持續され、其の特色を失はない結果からであらう。換言すれば、當時の童話記録者は、童話を改作して大人に讀ませる場合に於ても、子供に向つて探つたと同様な表現方法を用ひつゞけてゐた事によるのである。酒はもごより淨瑠璃も大人の世界の物である。更に、當時の名優市村竹之丞は、元文二年霜月に宇左衛門と改名した事になつてゐる故に、本書の刊行はその以前であるを推定し得るものである。大人のみに限つたものではない

にしても、名優の批評、さては酒に關する話なきは、子供の生活からはかなりに離れたものであつた。洵に當時の大人は、今日の人々の想像以上に子供に近い大人であつた。その原因は文化程度の低い時代に於て、教養が少く讀物に乏しかつた爲であつたらう。童心を多分に持つ父母は、斯うした作品を中にして子供等と一緒に打興じたものであつた。私は「鼠花見」を其の内容と形式の兩方面から、近藤清春の作品としてはかかなり早い時代の物と見てゐる、同時に今日の家庭向の雜誌の濫觴を、若し日本にのみ求めたならば、斯うした作品中に萌芽しつゝある事を感じるものである。

「いせ道中」(二冊、長谷川町田刊、刊年未詳)は東洋文庫内の岩崎男爵藏本中から私が數年前に見附け出した物で、從來は全く書名さへも傳はつてゐない文獻であつた。この書物は惠比壽・大黒・辨天其の他の七福神と鼠とが、伊勢詣をする趣向である。話は鼠と馬に乗つて伊勢參宮に出發し、江戸の日本橋の上を通行する事からはじまり、品川で福祿壽が女鼠に捕へられ、

「ごまらんせ〜」

と勧められ、

「ときへ行て〜。かへりによませせ〜」

と答へるあたり、其れには、

「しな川より川崎へ二里半」

の如き記事が各圖に加へられ、全く江戸時代に行はれた旅行案内の「道中記」に據つて趣向した物であり、これも亦大人の興味を狙つた作品である。「いせ道中」では鼠が七福神のお供をすると言ふ意味は無く、兩者は個々に獨立し、伊勢參宮てふ共同目的に於て一致するに過ぎない。江戸時代の市民は皆旅行好であつた。その様な大人の興味を狙ひ、更に好奇的な

子供等が未だ見ぬ土地に憧憬する心を捕へ、斯うした作品が作られたものであらう。勿論結婚した鼠の嫁が聶ミ一緒に旅行するなご言ふ意味は全然なく、漠とした鼠によるお目出度氣分に、伊勢參宮の敬虔な氣持を取合せたに過ぎない。

絞上の諸文獻に現れてゐる鼠は、いづれも其の中心的の人物を明確にしてゐない。御目出度の氣分が鼠によつて表現されてゐれば、中心的の人物が明瞭にされてゐなくても、説話それ自體が散漫であつたにしても、別に不滿を感じる事が無かつたらしい。さりながら斯うした作品も、或は斯うした物がしつくりする兒童の心理も、讀者である兒童の成長につれ、更に文化の進歩に伴つて、いつまでも舊の状態では満足されさうもない。即ち時代の進展は讀者就成人の讀書力、説話に就いての批判力を高めて來たからである。黒本「鼠の嫁入」(二冊、鳥居清滿畫、刊年未詳)の刊行されるに及び、鼠の嫁入の斯かる點が一大飛躍を遂げた。

黒本「鼠の嫁入」の中心人物は「しろねづみ福五郎」に「初か」の二匹の鼠、即ちこの二人物である。

「梗概」大黒天が使つてゐる白鼠福五郎は正直者で、大黒天の御氣に入りである。毎年この福五郎が大黒天の寶物を土用干する程であつた。大黒天の腰元の初かはつを愛し合ふのを辨才天が御覽になり、二人を夫婦にする事にする。白鼠は大黒天から御暇を戴き、大きな邸宅に手當金として十二萬億三千四百五十六萬兩の金、更に當分の間の入用金として數千兩を與へられた。結納の様、初か方の衣服の支度、初かの化粧、道具運び、料理の準備、輿入の行列、結婚式、出産、この様にそれらの場面が描かれてある。結尾には大黒天へ官参りをなし、子鼠に打出の小槌を戴かせ、富貴に榮えた事が描かれてある。

白鼠の福五郎に就いては、

「正直にして、こゝに色白く、美男にして諸々思慮深く、ますおこしなきをば見向きもせず、發明にしてすゝまからず、さ

てこそ大黒様の御氣に入りにて……」

「其の性格や容貌を述べ、辨才天が初かのお齒黒を附けるを見て、

「美しい娘じゃ。やがて茶をのみにいきませう」

と言ひ、特に初かは衣裳を美しく、姿態をしほらしく艶麗に書き、他の女性からは區別し取扱ふ態度が見え、シテ役は初かで、ワキ役が福五郎である。嫁入てふ點から、

「四海波しづかにて猫をなかさぬ御代なれや。相せうのよきこそ目出度かりける」

の様な、謡曲高砂の文句のもぢりがある。従來の鼠の嫁入物の漠然たる態度・詞・繪から蟬脱して、明確な筆致で描く關係上、大人が多く活躍し、子供の姿は稀であつて、僅に鴨の羽根を雀つて料理する男の傍に、少女が一人居て、

「七介ぎのその羽根もくんなさう」

と言つてゐる程度である。斯くてこの作品こそは、寧ろ青年期の女性や家庭内の大人に讀まれ、それに兒童期の子供を加へて讀者としたものらしく、素朴の心は既に大人の心で置き替へられてある。

鼠の嫁入は子供の世界から大人の世界へ移つて來た。私は此處で大人の手に渡りきつた鼠の嫁入の代表的の物を一瞥しよつ。

「鼠子婚禮塵劫記」(三三冊、曲亭馬琴作、寛政五年刊)は其の最初に擧ぐべき文獻である。

〔梗概〕 八匹の鼠が子の年の元日に大黒殿の廣前で縁結びをはじめ、今年は誰と誰とが結婚して鼠算に子を産む役に當るだらうかきて、皆が籤を抽く、鶉の中將と雪姫とが結ばれた。頼豪阿闍梨が雪姫に戀慕して姫を煙草の引出しへ押込める。東山家の臣の仁木左衛門は謀反を企て、春永の家臣の久秀と一味する。頼豪は偽勅使になつて春永の邸へ來て、岩

見銀山（鼠取りの毒薬入りの飯を食ひ、五體が痺む。色々な事件が起つたが、結局雪姫と中將とは結婚式を大晦日に擧げる。結婚式の御馳走をたべた後で横になつて一眠りするも、中將・雪姫・仁木左衛門・久秀なき、みんな牛になつてしまつた。春永ミ雁丸は牛にもならず、蝮ごつこをしてゐる。

これは寛政四年の子年から寛政五年の丑年の正月へかけて、子から丑へ年が移行する事に趣向があり、更に當時の演劇中の人物を鼠の嫁入りに取入れた物である。信長の一代記の世界である所謂信長記と呼ぶ一類の芝居、頼豪阿闍梨の傳説、塵劫記、淨瑠瑠本「伊達競阿國劇場」（安永八年江戸肥前座上演なきを綱交せてあるが、本質は鼠の婚禮である。本書は勿論大人の興味を狙つてゐるが、時に子供向の分子も見える。例へば春永ミ久秀ミ呪めくらしをして、春永が、

「あしたの眼ざましには何を食べよう」。

と言つたので久秀が笑ひ、春永が勝つたミするなきはそれである。

演劇は當時の大家の生活と深い關係にあつた。大家の一大娯樂である芝居が鼠の嫁入りに取入れられる事は、この説話が世にもはやされ、ばもてはやされる程有り勝な事であり、一方説話そのものが世と共に變遷し、自己を保存する上からも必要であつた。従來の鼠の嫁入りに飽きた子供も大人も、彼等が好む芝居を取入れた鼠の嫁入りの出現にぎれ程喝采したか知れない。「鼠嫁入」二冊、内新作、樹下石上畫、享和三年刊は、斯うした傾向の作品中の傑作である。

「梗概」 正月の初の甲子に、大黒天へ氏子の鼠が參詣し、奥座敷十疊目に住む鼠の息子は、大福帳と當座帳の間に住む鼠の娘を見染め、家老の白鼠が使者になつて嫁に貰ひたい由を申込んだ。するに先方でも承諾し、二股大根・落雁の鯛なきを添へて結納の目録をこりかはず。婚禮の日取も定まり、嫁の方では下男が筆を審して庭の掃除をしてゐる。枕を駕籠にした物に乗つて花嫁は輿入をし、長持の上で式を擧げる。其の後嫁の鼠は違棚の上で十二匹の子鼠を一度に産み、夫

婦仲もむつまじく、聲こゑの嫁の親類が打揃つて芝居を見に行く。竈かまどの釜の前が舞臺で、和藤内が猫を退治する處を演じ、見物の鼠たちは臺所・棚の上・竈の前へつちなどで見物する。親戚の間も睦なごみしく末は繁昌する。

觀劇の場面が振つてゐるのみか、從來の物に見られない大きな滑稽味こきげなせうきあじが加へられてある。それは嫁の家の下男が庭を掃除する際に、人間が使用する筆を箒はきとして庭をはくので、結局は筆の先に附いてゐる墨で却つて眞黒によごれる事や、この家の人間が昨夜大根おろしを作る「おろし」で芋をおろしたが、其の残りが附著してゐるのを男の鼠が嘗め、鼻の先を「おろし」の齒で負傷した事なきの滑稽である。其の上に畫工の樹下石上の取合せによる繪の滑稽味こきげなせうきあじが利きいてゐる事である。即ち鼠の嫁が乗つて來た駕籠が箱枕に棒を通して作つた物であるが如き類である。其他、

「子供が出来ては、油町のせきおかの寶重丹たけなげと言ふ藥はたやさず用意して置くがよい。きめうな藥さ。」

の様に、賣藥の廣告までも見える。こゝに至つては、如何に鼠の嫁入が時の人々の間に溶け込んでゐる、世に共に變化してゐたかゞ知られる。

要するに鼠の嫁入の展開の一方面は、それを大人向に高める一途にあつた。「鼠嫁入」(柱題、櫻川慈悲成作、享和四年刊、半紙本一冊)なき、芝居物であると同時に、高められた鼠の嫁入物であり、全然大人のみを讀者として書かれたものである。本書の扉には

「大黒の日待ひまちに見へて毛色までしろしろの鼠の茶番狂言

櫻川慈悲成

の狂歌が記され、享和四年甲子年の子年ねを祝つての刊行である。全篇が「天井裏の段」・「御伽が淵の段道行いもせ妹背の赤本」・「御伽が淵 第二」の三段より成り、挿繪は眼の醒める様な錦繪摺の豪華なものである。櫻川慈悲成は有名な芝居好・茶番好であり、又、凝こり性であり、慈悲成にしてこの書のある事は誠に似合はしい。白雪公の姫君廿日はつひ姫ひめ三甲子屋さのへねの一子忠次郎

の戀愛を、白雪姫に横戀慕する岩見銀左衛門の關係、姫ミ忠次郎ミを庇ふ白鼠老翁ミ目黒の白藏主なきが活躍し、その文章は全く淨瑠璃本の詞章其の儘である。

「詞コレ赤本あかほんは鼠の嫁入エ、うら山しいなせに我身このでうは此こ様に、天井てんじやうははれての女めづ夫にはなれぬ事ぞ、同じ鼠に生れながら、いさしかはいの我思そのひ、男の其そばに居るこさへも、ならぬミは何の因果の身の上やミ、くさき立たてくわが身をかつばミ赤本を、喰くさきくなく聲は、こだまにひやく九ツの枕時計まくらどけいの音淋さびし……」。

挿繪の人物は、首から上は鼠であつて、それ以下は全く人間である。演劇の身振を彷彿せしめるものが多く、芝居好の讀者を雀躍せしめた處であらう。最後の大黒天が袋に寶物を入れ、鼠が千兩箱をかついで行く正月の様なき、初春の縁起を祝つた御祝儀物、大人の讀物としての特徴である。

鼠の嫁入の展開の他の一方面は傳統の墨守であつた。これは從來通りに幼い子供の間に行はれた。子供を對象として書かれた鼠の嫁入の多くは、單なる口碑説話の記録に過ぎない物が多い。それ等の多くは常に子供に弄ばれた關係上、多くは滅亡し、現に残存する物は誠に稀である。

鼠を他の動物に置きかへた説話もある。例へば「狐の嫁入」の如きは全く鼠の嫁入ミ同様の形で現されてゐる。「狐の嫁入」(二冊、色摺、享和頃の刊行、半紙本)は其の代表的物である。

〔梗概〕 大和屋源九郎が初午詣の折に、玉屋の娘おきつを見染め、仲人をもつて言ひ入れたので、早速稻荷の境内で見合をなし、雙方で良い言ふ事になり、結納・結婚式・出産を経て、宮参りミなつてゐる。

單に狐のみでなく、他の動物にも同様に置替へられてゐる。

鼠の嫁入は幾變遷を経て今日に至つた。そして辿り附いた處は「小學國語讀本 卷二」所載の「ネズミ ノ ヨメイリ」で

あらう。この説話は古代印度寓話に據り、古來からの日本の鼠の嫁入に據らなかつたらしく思はれる。さりながら紋上の變遷の経路を考へる時、あたかも鼠の嫁入はこの一課を産み出す爲めに、長年月の展開をしつゞけて來た如くにも考へられる。それは恐らくは偶然の事であらう。併しながら、斯うした説話の根柢には國民性の重大な基礎があり、この基礎に適合した爲に「ネズミ ノヨメイリ」の一課も國定教科書中に採入れられたであらう。更に鼠の嫁入それ自身の展開に於て、其の力點を結婚式でふ重大事から前に移す傾向をもつて日本の鼠の嫁入が動いて來た事が、はしなくも印度寓話の興味ある部分に契合する處が有つたからであらう。

(完)

正誤

五月號(第三十七卷、第五號)中の左の點を訂正致します。


十一頁「かくれざとのゆふらん 鼠の嫁入」の「かくれざとのゆふらん」を削る。

十一頁「赤本」の次の「鼠花見」を次の様に訂正する。

かくれざとのゆふらん 鼠花見(一册、近藤助五郎清春畫、さかい町中嶋屋刊)。
花よりだんごをひくねつみ

十一頁「ねずみ文七」鼠よめ入」の間へ次の様に入れる

花見鼠(一册、中島屋刊)。

十二頁「いせ道中(一册、長谷川町、刊、刊年未詳)の下へ「新發見」と入れる。

十二頁「鼠嫁入」(櫻川慈悲成作、寛政頃刊か)の「寛政頃刊か」を「享和四年刊」と訂正する。

幼 兒 の 玩 具

牛 島 義 友

一 目 的

遊びは子供の生活のすべてである。大人に取つては遊びは気分轉換、休養、精神の淨化、所謂リクリエーションであり、仕事の世界から離れた非現實的な世界である。所が子供には遊びが現實の世界であり、彼等の仕事である。遊び以外の子供の生活は睡眠さか食事位である。否、食事も彼等には最も楽しい遊び事である。遊びを通してのみ子供の生活を知ることが出來、又遊びを通してのみ子供を適當に教育して行く事が出來る。此の意味で遊戯の研究は兒童學に於て中樞的位置を占めるものである。

此の子供の遊戯は主として玩具を用ひてなされる。後述する如く幼兒の自由遊びを觀察し、如何なるものを遊び道具として居るかを見るにその三分の二は玩具と名の付くものであつた。之は中流階級の子弟の結果ではあるが、如何に彼等は玩具を以て遊び、玩具を中心として生活して居るかを示すものである。故に玩具の研究は兒童心理學者、幼兒教育家の必然の義務となつて來る。

子供に則して適當な玩具を與へてやる事が最良の教育である。此の研究は子供の爲の標準玩具を選定せんとして行つたものである。子供の爲の標準玩具としては既に内外に幾多の研究がなされて居り、多くの玩具が推薦されて居る。併し之等の中には學者の机上の理論から選定されたり、永年の經驗に云ふ漠然とした根據によるものが多く、實證的根據に乏し

いものが多い。故に本研究に於ては不完全乍ら幼児の玩具調査をなし、如何なる玩具を所有し、如何なる玩具を最も愛好するかを調べ、此の子供の興味に基づいて標準玩具を定める事とした。即ち如何なる玩具を如何程興へる事が適當であるかを年齢別、男女別に設定せんを試みた。即ち、カヴィンの云ふ「玩具の整つた獻立」を立てるのが目的である。

二 方法

二つの女子専門學校生徒の去年の夏休みの仕事として自家或ひは知人の學齡前の幼児に次の様な觀察をして貰つた。先づ、その幼児一人に限定するが現在持つてゐる玩具を全部書並べる。同一種類の玩具でも一々枚舉する。例へば自動車三つあれば自動車、甲、乙、丙云ふ風に記入する。次にその玩具の所有経路を調べ、父兄から購ひ與へられたか、他人から贈られたか、或ひは自分で作つたり集めたものかを調べる。次にその玩具に就いての子供の好惡の状態を調べて貰つた。即ち好きなものには○印をつけ、特に大好きで常に弄んでゐるものには◎印をつけて貰つた。此の◎印をつけた玩具を特に重要視して行く。

次にその子供の自由遊びを一時間連續觀察して如何なる遊び道具を以て如何なる遊び方をしてゐるかを觀察記録して貰つた。(此處では遊び道具の方のみを調べ、遊び方の方は別個の研究にまきめる事にした)。

此の研究は廣く玩具の調査をするのではなく、標準玩具を選ぶ爲に標準的幼児について調べる事にした。即ち中流知識階級の子弟を標準とした。即ち調査した幼児の親の職業を見るに會社員、官公吏、商人、専門的職業、教師、等が主であり、又都會地の者が大部分で、農村は少數である。地域は關東地方が大部分であるが全國に散在してゐる。子供の數は二百四十六名で、年齢別の數は第一表に表示した。此の數は不充分であるが、大體の傾向を推知する事が出來やう。(表には十名の一歳未満兒は其他とした)。

三 結果

I、遊び道具

前記の自由遊びの一時連続観察の結果を整理して見るに種々のものを用ひて遊んでゐるが、その中玩具名名の付くものは第一表左欄に示す如く平均六十八・五%を占めてゐる。その他のものとしては家具、有用の雑品、無用の雑品、生物がある。例へば家具としては椅子、座布團、テーブル、茶籠笥、ミシン、柱、障子等を對手にしたり、有用雑品としては物差、金盃、團扇、匙、懐中電燈等の家庭用具、不用雑品としては、空箱、棒切れ、板切れ、口金、等あらゆる不用品を玩具としてゐる。その他犬、猫、さんぼ、かに等の生物もよい玩具となつてゐる。斯る所謂玩具以外の玩具が幼児の遊戯に重要な位置を占める事は認めねばならぬが、之から逆に子供はそこら邊の有合せのもので面白く遊ぶから殊更に玩具を與へなくても好いと論ずるのは正しくない。農村或ひは貧困階級の者ならいざ知らず、中流階級の子供は玩具を重要な遊び道具としてゐる。

II、玩具數

次に彼等は幾何の玩具を持つてゐるかを調べるに、第一表中欄に示す如く、平均二十九個の玩具を持つて居り最も少なき者は六、七個、多いものは六十個以上に達してゐる。(尙繪本文は何冊あつても一つとして計算した)。

此の玩具數は年齢に於て多少相違し、四歳児が最も多い。之は幼児期の玩具は更に幼児前期・幼児後期的のものに別ける事が出来、四歳はその移行期である故に兩方の玩具がある爲に數が多くなつてゐる様に思はれる。

此の玩具數は子供の家庭的環境、即ち一人子、或ひは長子に、それ以外のものと比較して幾許大差ない。即ち前者七十八名の平均玩具數、二十九・四に對し、後者百五十二名の平均は二十九・三五となつて居る。

第一表

年齢	幼 兒 數			玩 具 平 均 數			自由遊ける に於ける 玩具の%
	男	女	計	男	女	計	
1:0—1:11	19	16	35	24.0	17.9	21.2	62.8
2:0—2:11	19	20	39	28.1	26.2	27.2	63.5
3:0—3:11	27	34	61	34.0	28.3	30.8	69.6
4:0—4:11	23	19	42	31.7	36.2	33.7	78.8
5:0—5:11	17	21	38	27.3	30.3	29.0	68.1
6:0—6:11	12	9	21	30.0	32.6	31.1	72.7
其 他	4	6	10				
計	121	125	246	29.6	28.5	29.0	68.5

尙斯る玩具數の總數は家庭の經濟關係によつて相異する。大羽氏の研究による農村兒童の平均は六個位であり、之に對し、東京市内の某師範附屬關係では二十八個になつてゐる。

Ⅲ、玩具の種類

こゝに枚舉された玩具は實に種々雑多であつて少くも二人以上の者が持つてゐるもの丈でも三百四十種位に上る。故に之を適當に分類する必要がある。

玩具の分類には種々の方法があり、所謂心理學的な分類としてはその玩具の持つ心理的機能から分類される。例へばガラ／＼は聽覺及び美的感情を養ふ玩具等とされてゐる。併し子供は此のガラ／＼をふり廻して運動機能を養ふ事も出来るし、小さい乳兒ならばガラ／＼の動く方向を注視する事によつて注意力を養ふ事も出来る。玩具の持つ機能と云ふか效能と云ふものを數へて見れば仁丹の廣告の如くあらゆる性質を擧げる事が出来る。而して又今日の心理學に於ては以上の如く心的要素を數へ立てる事は無意義とされてゐる。子供はガラ／＼を以て生活して居るので、いはゞガラ／＼的生活をなしてゐる。此の全體的な遊び方、生活の仕方を問題として行かねばならない。此の爲に玩具を所謂心理學的述語に翻譯して分類するよりも玩具そのものゝ分類の方が適當である。此の點では倉橋先生の分類が最も適當と思はれるから之に則る事とした。故に以下の説明

に於ては先生の著書「玩具教育篇」、(玩具叢書)を参照されん事を希望する。

男女合計の、年齢を無視した玩具の分類をなす(第二表の如くなる。表には各類型に於ける種類数、玩具数、其百分率、並びに其順位を示した。即ち最も数多いものは自動車類、動物玩具、學習玩具、人形、練習玩具等である。併し之等の玩具は年齢によつて相異なる故に以下年齢別、男女別に略述して行き度いと思ふ。

第二表

玩具類型	種類数	玩具数	同%	同順位
がら類	10	102	1.9	16
らあがりの	3	44	0.8	17
おきまおも	7	39	0.7	18
ぜん響き玩具	20	349	6.5	7
音響き玩具	6	38	0.7	18
引動物玩具	30	499	9.3	2
動人形	27	434	8.1	4
人形遊具	36	376	7.0	6
自遊車類	23	636	11.9	1
戦争玩具	18	309	5.8	9
模倣玩具	27	269	5.0	11
模勝負	10	109	2.0	15
勝ホルゲーム	10	293	5.5	10
練習玩具	23	433	8.1	4
工習夫遊具	10	201	3.8	12
砂遊具	15	334	6.3	8
手技玩具	12	192	3.6	13
學習玩具	25	469	8.8	3
好奇玩具	3	23	0.4	20
雜計	27	189	3.5	14
	342	5338		

IV、各玩具の説明
 前節に於て分類した各玩具の逐一に就いて男女別の年齢的變化を調べて見る。
 即ちその所有数の變化、並びに好みの状態を調べる。先づ各玩具類型の中に含まれる各種の玩具を列擧した。之は二人以上が所有してゐるものである。

次に年齢的變化を圖示する爲に各年齢兒の所有する當該玩具の總數をその年の人數で除した價を以て曲線を描いた。例へば動物玩具は一歳男子は合計七十個持つて居るが之をその人數十九名で割つた三・六八をその年の指數とし、二歳男兒は合計四十九個持つて居るのでその年の人數十九名で割つて二・五八を得る。同様に三歳男兒では二・九三、四歳男兒は一・四三、五歳男兒は一・三五、六歳男兒は〇・七五の指數を得てゐる。此の指數を連續させて曲線を描いた。此の指數が一である事はその年齢の者が平均一個持つてゐる事になり、指數が二であれば一人平

均二個持つてゐる事を意味する。

斯る曲線を男女兒別々に描いた。即ち實線は男兒、點數は女兒の曲線である。尙好みの程度も同様の方法で曲線にした。即ち細い線は好みを現はし、太い線は所有數を現はす。

圖の横軸は満年齢を示し、縦軸は玩具所有指數を示す。

ガラ／＼類、おしゃぶり、がらく／＼、打出の小槌、ゴム風船、ゴム蜜柑、風車、旗、藥玉、木製果物、重ね林檎、

此の中にはガラ／＼をはじめ、手に持つて動かしたりいぢくつて遊ぶものを一括した。視覺、運動感覺的要素の勝つたもので、乳兒期には非常に愛好されるが、長ずるに及んで餘り顧みられない玩具である。

起き上り、起き上り人形、玉乗り人形、達磨、

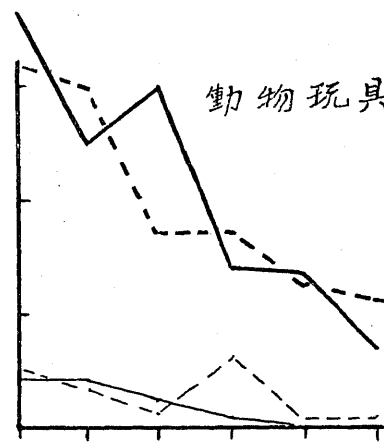
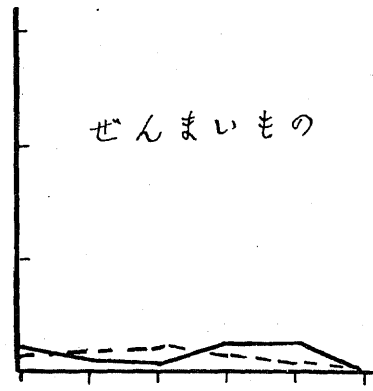
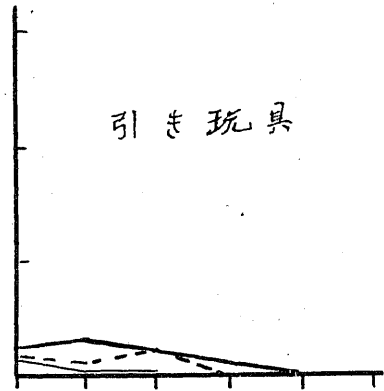
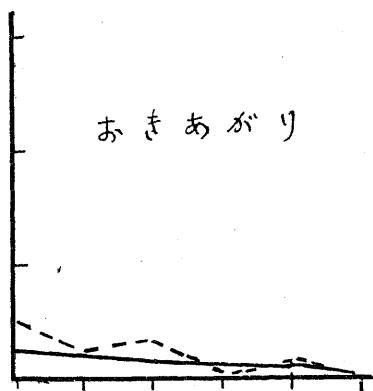
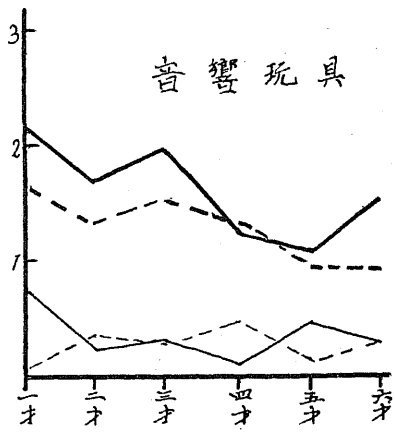
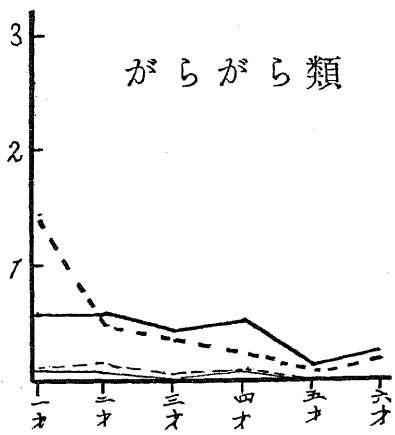
之は葡萄酒に適した物ミ云はれて居るが、幼兒期に於ては大して問題にならない玩具である。

ぜんまい物、自動車乗人形、チンドン屋、體操人形、ダンス人形、猿と臼、首振り人形、動物迂り臺、

此の玩具は夜店等にも並べられ、大人が土産によく買つて歸るが、子供は餘り有難がらない玩具である。ひさりでにくのを眺めるのは子供の性に合はない。自分で動かして見なければ承知出来ない。所が子供がいぢるに直ぐ破損してしまふので子供に長く顧みられない。

音響玩具、鈴、太鼓、風鈴、ガチャン、喇叭、笛、ハーモニカ、法螺貝、卓上ピアノ、オルガン、シロホン、手風琴、琴、大正琴、三味線、タンバリン、蓄音器、レコード、レコード繪本、音樂獨樂、

此の玩具は豊富な種類がある丈に各年齢を通じて相當に所有し且つ愛好される玩具である。只音響を發して喜ぶものから旋律を奏して美的情操を養ふ物迄ある。年上の幼兒にはオルガン等を與へて玩具の世界から音樂の世界に移したいもの



である。

引き玩具、兎車、犬車、ひよこ車、車付きの鳥、車付馬、押車、引き人形、

歩行が確かになるものを引き歩いて楽しむ。此の種の玩具は年少の者にのみ相當に好まれる玩具である。そのデザインが主として動物である事は次の動物玩具とも關係する幼児の動物愛好性から來る。

動物玩具、兎、犬、犬張子、熊、馬、猿、象、キリン、虎、獅子、驢馬、猫、鼠、栗鼠、鹿、牛、動物アパート、

鶏、ひよこ、おひる、スワン、おしどり、鳩、

魚、金魚、鯉、鯛、蛙、龜、蛇、

子供は何故動物を好むか問題にされる程動物を好む。併し此の傾向は年少者に特に多くて段々減少する。その持つて居る動物はいはゞ子供の知る限りの動物が含まれる。併しこり分け兎、犬、が愛される。此動物玩具を男女共に愛好して居る點は次の人形類ミ趣を異にして居る。

人形、布人形、縫ひぐるみ人形、ゴム人形、セルロイド人形、木製人形、兵隊人形、キュービー、ビエロ、黒ん坊人形、瀬戸物人形、

土人形、日本人形、五月人形、雛人形、七福神、ノラクロ人形、ミッキキー、サンタクロース、

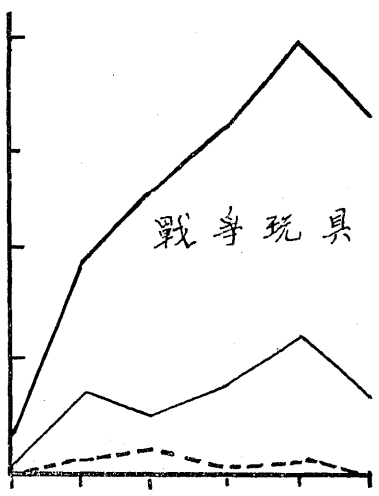
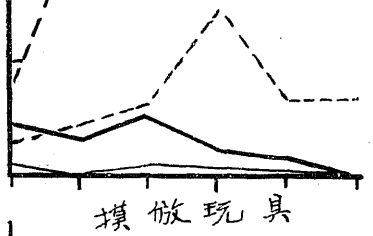
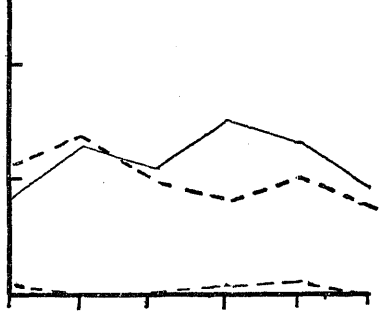
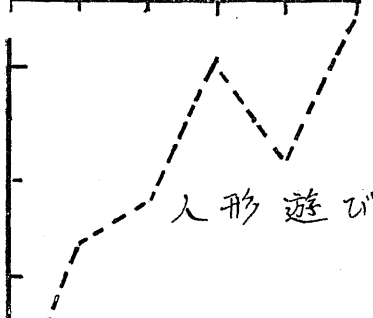
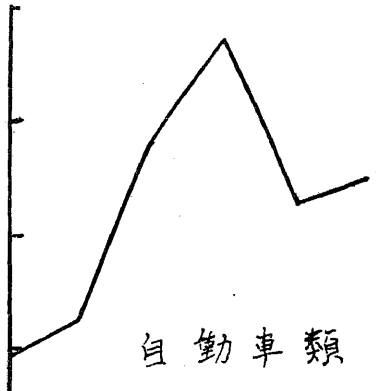
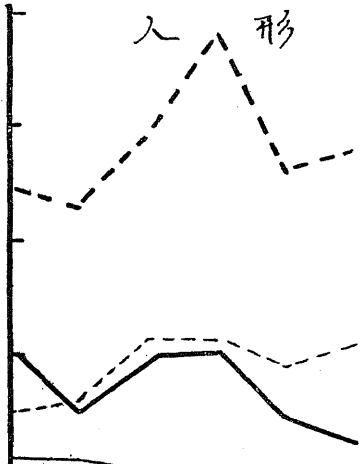
西洋人形、ママー人形、眠り人形、メリー人形、組立人形、

紙人形、姉妹人形、着せかへ人形、京人形、

人形遊び、人形遊び一式、小布、人形着物、同帽子、履物、人形の首、

飯事道具、臺所道具、茶道具、皿、スプーン、茶碗、コップ、鍋、釜、まな板、庖丁、重箱、岡持ち、洗濯道具、洗面器、家具セット、椅子、卓子、座布団、寢具、簞笥、茶簞笥、戸棚、鏡臺、鏡、扇風器、箒、花瓶、乳母車、人形シーソー、

人形並びに人形遊び道具は女兒の玩具である事は云ふに及ばぬが、實に女子の遊戲に於て中心的东西である。年少の



者は只人形をいぢくる丈であるが、三、四歳になるに想像を働らかせて人形と共に遊び、空想の世界に没入する様になる。併しこの世界は現實をのり超えた世界ではなく現實模倣の世界である。即ち大人の世界の模倣である。従つてそこにはあらゆる種類の人間の模造があり、日常の家具調度の模型が見られる。

自動車類、自動車、豆自動車、電車、汽車、トラック、バス、機關車、電氣機關車、レール付汽車、同電車、貨車、消防自動車、撒水

自動車、車、馬車、自轉車、三輪車、オートバイ、サイドカー、飛行機、飛行船、船、ヨット、ボート、

戰爭玩具、軍艦、タンク、裝甲自動車、鐵砲、ピストル、空氣銃、機關銃、大砲、刀、サーベル、木刀、軍帽、鐵冑、背囊、肩章、勳章、軍配團扇、軍旗、

女兒の人形に對應するものは男兒の自動車、戰爭玩具である。こゝに始めて男女による相異が顯著に現はれて居る。女兒が人形を持つて母親の家の内的仕事を模倣するに對し、男兒は自動車を驅して戸外的生活を模し、彼等の輝しい未來たる軍人の眞似に夢中になる。

模倣玩具、車掌(こつこ)、汽車遊び、郵便遊び、時計、電話、懐中電燈、面、操り人形、紙芝居、

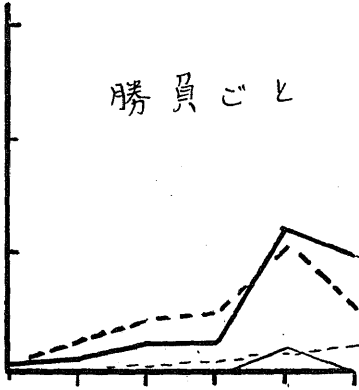
指環、首飾り、腕環、下駄、目鏡、傘、團扇、提灯、バスケット、かばん、ランドセル、リュックサック、ハンドバッグ、手提げ、袋、風呂敷、財布、腰下げ、

此の中には社會生活を模倣する「何々(こつこ)」云はれる物も、個人生活に必要な身の廻りの小間物の模倣が含まれる。後者は主として女兒に愛用される。此の種のもものは前の人形類と同様に四、五歳を中心として最も好まれる玩具である。

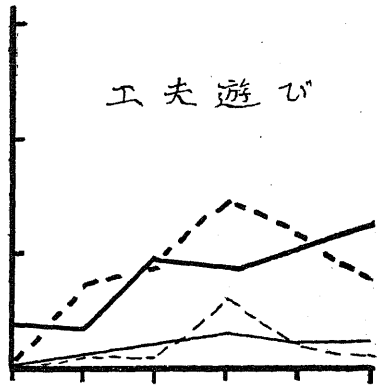
勝負事、メンコ、將棋、ビー玉、かるた、双六、トランプ、ダイヤモンドゲーム、競馬遊び、おはじき、石けり用蠟石、

こゝでは技術の上達よりも勝敗の方に興味のある玩具を集めた。斯る勝敗は五、六歳にならないに充分興味が湧かないらしい。

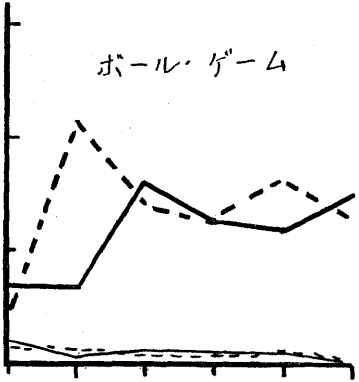
勝負ごと



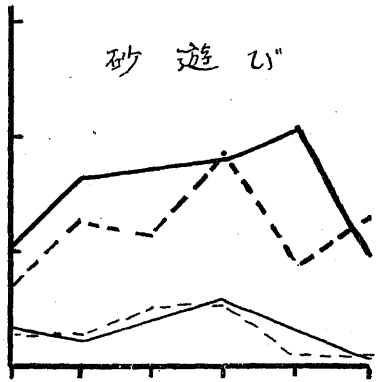
工夫遊び



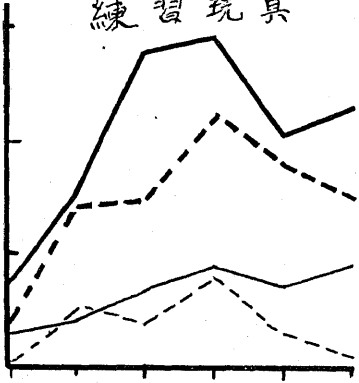
ボールゲーム



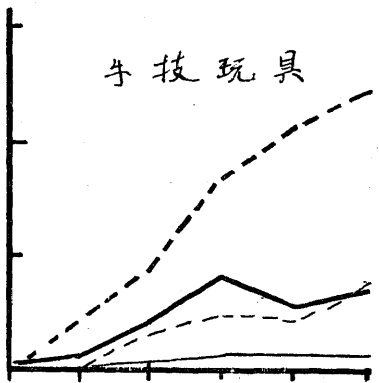
砂遊び



練習玩具



牛技玩具



ボールゲーム、鞠、ホールの輪投げ、達磨落とし、射的、野球用具、ラケット、ピンポン、コリントゲーム、羽子板、

ボールを投げたり、的に中てたり、或ひは道具を使つて鞠を投げ合つて樂しむやうな玩具を一括した。之も勝敗を争ふが併し勝つ爲には技術の上達が重要であり、又技術自身に興味のあるやうなものである。何等の努力を拂はず投機的の事によつて勝負を争ふ事は甚だ好ましくないが自己の努力、技術の上達に基く勝負争ひは寧ろ獎勵すべきであらう。又子供自身も好んで此の種の遊びをしてゐる。

練習玩具、風、獨樂、ヨーヨー、ジャボン玉、魚釣り道具、魚釣り遊び、蜻蛉捕り棒、せみ取り網、お手玉、風船、ほゞづき、

江り壘、木馬、ブランコ、シーソー、三輪車、乗用自動車、自轉車、竹馬、スケート、浮き袋、拳闘用具、繩飛び。

之は練習の結果、勝負を争ふ事は殆どなく斯る遊びをする事自身が面白く而もその結果運動機能の練習になる、教育的に見て最も好ましい玩具である。子供も又非常に好み、殊に運動機能、筋肉調節の發達する三、四歳の頃から最も好まれて来る。

工夫遊び、積木、組立家屋、組木細工、繪合せ、はめ繪、字合せ、數字合せ、動物合せ、五目並べ、旗遊び、

積木こそは最良の玩具として多くの學者から推賞されてゐる。又以上の玩具の中でも積木が最も多く好まれて居る。之に對し、繪合せ、字合せの類は此の年齢に於てはさほ好まれて居ない。此の種の玩具は實際的知能を發達させる點で有效である故にその製作に注意を拂ひ、子供に興味を抱かしめる必要がある。

砂遊び、水遊び、水遊び道具、パケツ、如露、水鐵砲、ポンプ、水まき、噴水、手桶、樋杓、

砂遊び道具、砂場、砂車、スコップ、シャベル、砂ふるひ、砂はこび、箱庭道具、

水遊びと砂遊びとは趣きが異なる。前者は水をかき廻し、はね返していはゞ好奇的な楽しみを與へるもので、後者は砂

を以て色々の形を創造したり、川やトンネルを作つて、想像の世界を展開して行く。之等の玩具は低年齢から三、四歳までの者が特に好んで居る。

手技玩具、粘土、色紙、折紙、千代紙、ビーズ、豆細工、キビカラ細工、切抜き、鋏、貼繪、塗繪、寫し繪、

此の種の玩具は女兒が特に愛好し、而も年齢と共にその傾向が著しく増加して行く。以上の中でも塗繪、色紙が最も多く好まれてゐる。粘土類は自由に形を構成する事が出来て最も適當な玩具であり、外國の研究では極力推薦されてゐるが、吾々の幼兒の中には粘土を特に好んだものはゐない、之は適當な快適な粘土が與へられない爲である。

學習玩具、鉛筆、クレヨン、色鉛筆、チョーク、筆入れ、紙、畫用紙、ノート、畫帖、石板、黑板、ゴム消し、計算器、算盤、望遠鏡、

蟲目鏡、活動寫真器、寫真器、日光寫真、磁石、秤、本、繪本、漫畫、小學教科書、

此の玩具は年齢と共に著しく増加し而も子供は大層好む。彼等はクレヨン、鉛筆を貴重品として扱つてゐる。又繪本は玩具の中に入れるのは變であるが、非常に好むもので大人の想像以上に喜ぶものである。

好奇玩具、びつくり箱、びつくり人形、花火、

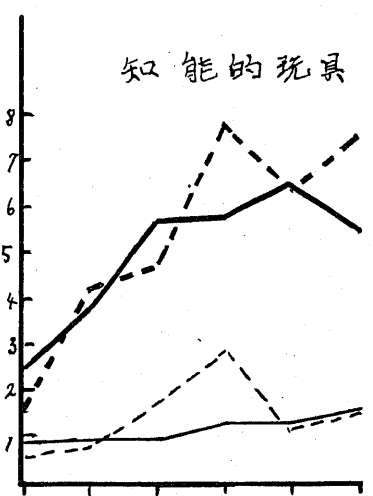
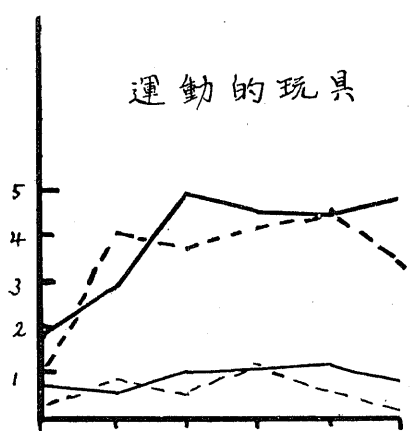
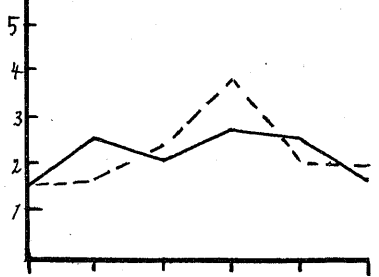
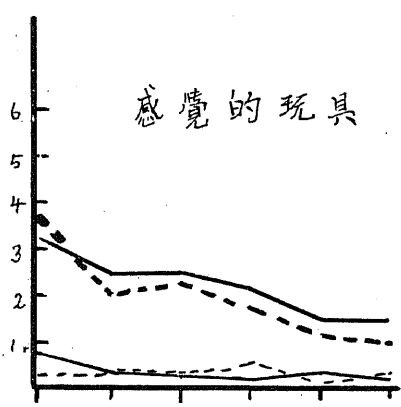
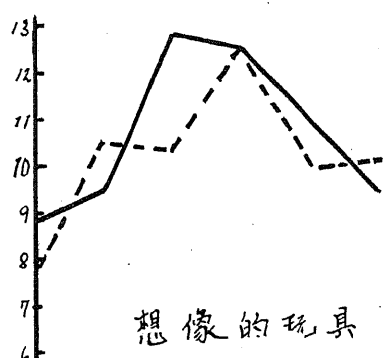
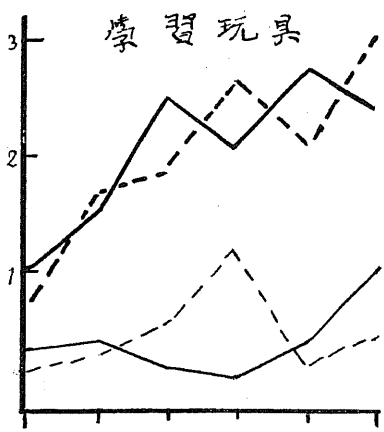
之は適當の項目がないので別個に取扱つたが、教育的には無價値の玩具である。

雜、以上の他に尙子供玩具箱の中には色々の而も子供に取つては大切なものが入つてゐる。之を雜として取扱ふ。之は圖には現はさなかつたが平均一つ位宛は持つてゐる。此の中には次の様なものがある。

箱類、玉手箱、裁縫箱、蟲籠、花籠、貯金箱、

是等は玩具として店頭に並んでゐる種類である。

物品、繪葉書、造花、貝細工、カレンダー、ござ、木槌、その他種々の家庭の雜品



不用物、空箱、空罐、空瓶、反物棒、木片、石、瓶の口金、古切符、包紙類

是等の中でも空箱類を非常に大事にしてゐる。

V、概括、

以上の諸玩具を更に概括する意味でその主要特徴から感覺的玩具、想像的玩具、運動的玩具、知能的玩具に別けて見る。

感覺的玩具 ガラク／＼類、起き上り、ぜんまいもの、音響玩具は主として視覚、聽覺、運動感覺等の感覺的機能を刺激して楽しむ玩具である故に一括してその年齢的傾向を眺める。圖には前のものよりも目盛を粗くして示した。之は他の種類の物よりも數少く年齢と共に減少する傾向がある。故に此の種類のものは幼兒前期に適するものと云へやう。但し音響玩具の中の樂器的なものは年と共に好まれて行く。

運動的玩具 引き玩具、勝負事、ボールゲーム、練習玩具は主として全身或ひは筋肉の運動と關係のある玩具であり、是等の玩具を楽しむ事によつて身體發育に役立つものである。此の種のもは二歳頃から一様に好まれて居る。

想像的玩具 動物玩具、人形、人形遊び、自動車類、戰爭玩具、模倣玩具は想像の世界に耽り、擬人化によつてすべてのものを自分の遊び相手とするアニミズム的生活、或ひは大人の模倣をして非現實的生活を楽しむ玩具である。此の種のもは幼兒の心性に適ふ故に最も多く與へられ、又最も多く好んでゐる。就中三、四、五歳の幼兒中期に於て數多く持つてゐる。

知能的玩具 工夫遊び、砂遊び、手技玩具、學習玩具は實際的知能と關係したり、學習の補助となる類の玩具である。之は年齢の進みと共に所有數も興味も増加して行くものであり、次の兒童期に於ては一層愛好されんことを示してゐる。

四 標準玩具

三〇

以上の玩具調査によつて子供は如何なる玩具を愛好するかを知る事が出来た。此の結果から子供に與ふる適當な標準玩具を定めて行き度いと思ふ。標準玩具を選ぶに當つては次の三原則に従つた。

一、幼兒の興味を重視する事。

二、幼兒の自然の傾向に對し教育的指導をなす事、

三、性格の調和的發達を計る事。

幼兒の興味 ベイゴマ、メンコ類を除けば子供に與へて悪い玩具は殆どない。所謂不良玩具とは玩具の種類に就て云はれる事ではなく、その玩具の製作状態に就て云はれる事である。例へば壊れ易いとか、危険であるものが不良玩具である。故に斯る個々の性質を無視して一般的に云へば子供に與へて悪い玩具はない。故に問題は子供がその玩具を好むか否かにある。子供の興味に適つた玩具のみが子供の生活を捕へ、従つて優良な玩具となる。

前節の調査によつて各種類の玩具が如何に好まれ、その年齢的消長が如何なるものであるかを知つた。又一々報告しなかつたが個々の玩具に就てもその興味の狀態を調べる事が出来た。此の材料から子供が最も好む代表的な玩具を選定して表示した。(幼兒用標準玩具一覽表 是等の玩具は多くの子供から最も好きなものとして◎印をつけられたものである。

教育的指導 子供の興味はいはゞ子供の自然の傾向であり、極力尊重すべきものであるが之に適當な指導を與へる事は教育者の任務である。子供の興味に逆らつて指導するのは不都合であるが、興味に則し乍ら指導するのは賢明である。

前節の結論として感覺的玩具は年々共に減少し、運動的玩具は變化なく、想像的玩具は四、五歳頃特に好まれ、知能的玩具は年々共に好まれる事を知つた。是等の傾向に對して適切な教育的調節を加へた。即ち感覺的玩具は幼兒前期にのみ

與へ、幼兒後期に於ては藝術的世界に進むやうに導き、標準玩具の配當を加減した。運動的玩具は各年齢を通じて出来る丈多く當てがふやうにした。想像的玩具は幼兒の空想の世界を豊富にし、情操教育に資するものではあるが餘り長くこの非現實的世界に止る事は子供の精神發達の爲に好ましくない。故に此の種の玩具は三、四歳には豊富に與へるが、六歳兒には出来る丈減するやうに努めた。之に對し、知能的玩具は精神發達に最も好ましき玩具である故に豊富に與へ、年齢による興味増加の傾向に一層拍車を加へるやうにした。

性格の調和的發展　子供の興味ミ云ふよりも大人の趣味から特殊な玩具、例へば自動車のみを色々蒐集して與へてゐるものがある。併し斯る偏した與へ方は偏食の場合ミ同じく精神に完全な榮養を與へる事は出来ない。玩具の獻立にはあらゆる榮養素が適當に混和されてゐなければならぬ。此の爲に標準玩具の表には標準玩具數を指定した。例へば滿一歳の男子には十八個位の玩具が適當であり、その内譯ミしては表中の數字に従つて各種の玩具を與へるやうに立案した。

尙此の標準玩具數は中流階級の玩具の平均所有數から定めたものである故に一般の父兄に對しては經濟的な負擔を殊更にかけるものではない。此の位の數を標準ミして子供を玩具の貧困から救つてやり、又餘りに多くの玩具を亂雜に與へて子供の興味や注意を散漫にする事から防ぎたいものである。

附則　以上一般原則から標準玩具を制定して一覽表を作成したが、尙之を活用するに當り、表の注意項目を守られ度い。之には子供の個性に則する事ミ有害な玩具をさける事を特に注意した。

註

標準玩具を定めるに當つては次の書を參考とした。

關寬之著、玩具と子供の教育、昭和五年

倉橋惣三著、玩具教育篇(玩具叢書)、昭和十年

有坂與太郎著、日本玩具史篇(玩具叢書)昭和九年

酒井欣著、日本遊戯史、昭和八年

C. G. Garrison: Permanent Play Materials for Young Children, 1926

H. Lehman and P. Witly: The Psychology of Play Activities 1927

D. van Aylsye: Play Behavior and Choice of Play Materials of Pre-school Children 1932

E. Kavin: The Wise Choice of Toys 1934

J. E. Rogers: The Child and Play 1932

尙本標準玩具一覽表を多數御希望の方は實費にて御頒ちします。東京市杉並區中通町八一筆者宛申込の事。

今夏の講習に就いて

從來隔年に東京に於いて開催せられてをりました文部省主催の保育講習が、今年も東京女子高等師範學校にて開かれることになりました。文部省當局のこの御配慮は、斯道發展の爲に誠に有難く、喜ばしいことと存じます。一人でも多數の方の御聴講を希望してやみません。

聞くところによりますと、その期日は七月二十一日より二十七日迄七日間、保育の問題を倉橋氏、手技を及川氏、保育の實際について新庄氏、幼児發達検査法を淡路氏、幼児保健問題を野津氏が各々擔當せられる由であります。

詳細については七月初旬の官報に發表されますし、本誌來月號にてもお知らせ致します。聴講希望の方で手續が後れるといけませんから今から各地方廳へお申し込み置きになるのが御便利か存じます。

幼 兒 用 標 準 玩 具

(牛 島 義 友 案)

- (注意) 本表によつて玩具を選ぶ場合下の點を注意されたし。
 (1) 子供の個性に留意して適當に加減する事、即ち發育の遲速、性質、興味に應じて變更する事。
 (2) 有害不潔のものは避ける事、例へば有毒の染料を用ひたもの、小さくて口に入れる危険のあるもの、ガラスや粗製のふりき製のものは避け、又引火性のセルロイドは注意する事。
 (3) 壊れ易いものは避ける事。
 (4) 色彩、形状の醜惡、恐怖的なものは避ける事。

(備考) 表中の數字は標準玩具數を示す。數字の次の玩具名は代表的な玩具を示したものである。
 { を附けたものは男女共通に適したものであり、{ より上のものは男兒に、下のものは女兒に特に適した玩具である。+ の附號をつけたものは前年齢の玩具に更に加ふ可き玩具である。

標準玩具數	がらゝ類	おきあがり	音響玩具	引き玩具	動物玩具	人形	人形遊び	自動車類	戦争玩具	勝負ごと	ボールゲーム	模倣玩具	練習玩具	工夫遊び	砂遊び	手技玩具	學習玩具	繪本
一歳以前	男 10 女 10	くす玉 風車 おしやぶり ガラガラ オルゴール	達磨 おきあがり	太鼓 ラツバ	兎車 犬車	犬 兎 熊 鳥 金魚	{ ゴム人形											
満一歳	男 18 女 18	ガラガラ オルゴール 風車	達磨 おきあがり	太鼓 ラツバ 笛 シロホン	兎車 犬車	犬 兎 熊 馬 象 鳥 金魚	兵隊人形 { トニービー ママ人形 ゴム人形 布人形	自動車 電車 飛行機 船			1 まり 1 まり		獨樂 1 木馬 押シ車	{ 積木	1 ボンプ 1 バケツ 1 如露 1 シヤベル		2 紙 2 ノート 2 鉛筆 2 クレヨン	3
満二歳	男 25 女 25	風車 ゴム風船	達磨 おきあがり	太鼓 ラツバ 笛 シロホン 蓄音器 卓上ピアノ	兎車 犬車	同 上	兵隊人形 キュービー ママ人形 姉サマ人形	4 自動車 電車 汽車 船 飛行機 トラック オートバイ	2 鐵砲 刀 軍帽 タンク		2 まり 2 ボール 2 まり	1 かげん ハンド バック 2 傘	2 獨樂 木馬 三輪車 自轉車 プランコ 江り臺 お手玉 紙風船	{ 積木	1 同 1 上		3 同 3 上	5
満三歳	男 28 女 28	ゴム風船 ゴム製藥物 旗	達磨 おきあがり	太鼓 ラツバ ハーモニカ オルガン 蓄音器 卓上ピアノ		同 上	兵隊人形 キュービー ママ人形 紙人形	5 同上 + + + 3 洗濯道具 機關車	3 同上 + + + 機關銃		2 ボール 2 まり 2 輪投げ 2 だるま落し 2 羽子板	2 かげん バスケット 時計 電話 ハンド バック 財布 傘 扇	3 凧 + 同上 3	{ 積木 繪合せ	2 同上 + 水鐵砲 2 砂車	1 塗繪 粘土 色紙 千代紙 キビ ガラ細工	3 同上 + 3 計算器	5
満四歳	男 31 女 34	{ 旗		太鼓 ラツバ ハーモニカ オルガン 卓上ピアノ		同 上	1 犬 1 兎 1 熊 1 金魚	6 同上 自動車 1 船	3 同上		2 同 2 上	2 同上 + { 面 車掌 ごっこ 指環 3 首かざり	4 同上 + 魚釣り遊び 4 繩飛び	{ 積木 繪合せ 組立家屋	2 同上 2	1 同上 + ビーズ 2 はさみ	4 同上 + 石板 4 望遠鏡	5
満五歳	男 28 女 30			太鼓 ラツバ 卓上ピアノ オルガン		同 上	熊 1 猿	5 同 + 1 上	4 同上 + 背囊 肩章 勳章	1 将棋 { トランプ おはじき かるた	2 同 2 上	1 同 3 上	3 獨樂 三輪車 自轉車 江り臺 プランコ 魚釣り遊び お手玉 繩飛び 風船	3 同上 + 字合せ 3 數字合せ	2 同上 + 1 箱庭	2 同 3 上	4 同 4 上	8
満六歳	男 28 女 28			ラツバ (蓄音器) 卓上ピアノ オルガン		同 上		4 同 4 上	3 同 上	1 将棋 野球盤 家族合せ おはじき かるた	3 同 3 上	1 同 2 上	3 スケート + 同上	4 同 3 上	1 同 4 上	2 同 4 上	5 同 4 上	10

小さい鳩の坊やのお話

武田 雪夫

1

これは、小さい鳩はつぽうの坊やぼうやのお話ですよ。

まんまるなお窓のついた鳩はつぽうのお家がありました。あるお家のお屋根の下の壁のところにあつたんですつて。その鳩のお家のあたたかいあたたかい巢の中で、鳩の坊やが生まれました。小さい小さい、かはい、坊やが、二羽も生まれました。

鳩の坊やは、じきに眼が見えるやうになりました。母さん鳩はつぽうも一しよに、巢の中に坐つてゐますと、まんまるなお窓から、青い青いお空あそらが見えました。青い色紙いろがみを、まるく切つたやうに見えてゐました。

一羽の坊やが聞きました。

「母さん母さん、あのまるいものは何でせうね。」

「あれは、お空ですよ。」

さう、母さん鳩はつぽうが言ひました。

するこ、もう一羽の鳩の坊やが聞きました。

「お空は、あんなに、まるで小さいの？」

「いゝえ、それはそれは大きくて、ひろいのですよ。今に歩かれるやうになると、よく見えますよ。」

さう、母さん鳩が言ひました。

2

父さん鳩と母さん鳩は、二羽の坊やを大事に大事にしました。毎日まい日、かはるがはる、まるいお窓から外へ飛んで行つて、おいしいご馳走をまつて來ては食べさせました。

そのうちに、鳩の坊やたちは、自分で立てるやうになりました。

ある日、鳩の坊やたちは、巢から出て、お家の中を歩いて見ました。そして、まるいお窓のまごころまで行きました。

お窓から、小さなお顔を出して、はじめて外の方を見た鳩の坊やたちは、ほんまにびつくりしてしまひました。

まあ、そこから見るま、お空は、何て広いものでせう。外は一めん、ひろい広い青いお空です。それに白い雲も、ふわふわと浮いてるます。

一羽の鳩の坊やが言ひました。

「お空は、ほんごに廣いのね。母さん。」

「ええ、今にあそこを皆で一しよに飛びまはるのですよ。」

さう、母さん鳩が言ひました。

鳩の坊やは、こんきは、お家のすぐ下の方を見ました。目の下には、きれいなお花のさつさり咲いてゐるお庭が見えました。

一羽の鳩の坊やが聞きました。

「あの、きれいなところは、何なの？母さん。」

するさ、お母さんは、

「あれは、お庭のお花畑ですよ。」と言ひました。

3

その晩です。

鳩の坊やたちは、父さんや母さん一しよに巢の中へ坐つて、お話をしてゐました。

まあいとお窓から、外の方が見えました。暗いお空にお星さまが、二つも三つも光つてゐるのが見えました。

お星さまも、きつさ何かお話をしていらつしやるのでせう。みんな、チカチカチカチカ光つてをりました。

鳩の父さんが言ひました。

「さあ、坊やたちは、ずいぶん大きくなつたから、もう、そろそろ、三び方のお稽古をはじめなくては、いけないね。」

「ほんとうに、さうですね。そろそろはじめませうね。」

さう、母さん鳩も言ひました。

すると、一羽の坊やが聞きました。

「三び方のお稽古は、いつからはじめるの？」

「明日から、はじめませう。」

さう、父さん鳩が言ひました。

そこで今度は、もう一羽の鳩の坊やが聞きました。

「どうして、飛び方のお稽古をするの？」

すると、母さん鳩が言ひました。

「さうね、こゝで致しませう。このお窓のここから、そら、今日のお晝間見た、あのきれいなお花畑へ飛んで見ませうね。坊やたちが飛んで行つたら、きつミ、こゝのお家の坊ちゃんやお嬢さんたちが喜んで、やはらかなお豆をバラバラとまいて下さいますよ。そしてポッポ、ポッポ、ハト、ポッポと言つて、呼んで下さ

つたら、クークークーさないで、すぐにお返しをするのですよ。」

さあ、鳩の坊やたちは、ほんたうに、うれしくなりました。それで、もう、すつかりのびた両方のお羽根をバタバタさせながら、いま教つたばかりのお返じをしました。

「クークークークー！」

そして、すぐに、おねんねしましたよ。だつて、明日は早く起きて、飛び方のお稽古をするのですもの。おさなしくおさなしくおねんねしましたごも。

はい、それでは、これで、小さい鳩の坊やのお話はおしまひ。

『母の夢』 他三篇

—— 幼き者を亡くした悲しみの歌 ——

母の夢

ウィリアム・バーンズ

ゆうべ ねいるこ

夢をみました

あゝ あのいさしい有様！

さめても やはり泣けるのです

やるせなや わたしをあこに

行つてしまつた可愛い坊や

ほんまに わたしのあの坊や

召されて行つた坊やの夢

み空の國を

探してゐますこ

曾 根 保 譯

可愛いやさしい子供等が

みんな白百合のよそほひで

手に手にこもしびを持ち

列をつくつて参りました

目にはつきりこ見えながら

一人も物は申しません

やがて何やらさみしげに

うちの坊やも來ましたが

手に持つこもしび

あゝ 火が消えてゐるのです

不思議と思ふわたしに

半ばふり向き

「母ちゃんの涙で消えちやつたの
ね もう泣かないで頂戴な」

* * *

幼き者を亡くして

ロバート・ブリッヂエズ

可愛い完い身體、瑕も汚れもなく、
充ちみちた麗しい力も男らしさを思はせてゐるが——
冷たく、硬く、裸になつてゐても

生命の華ミ魅力はなほ暫しこぎまつてゐる。

母の寶であつたお前——あゝ今ははや
奇しき歡喜に母の心を訪ふ由もなく、
父の衿持もあだこなつた——あゝ父も

信仰を固め、悲しみにゆるがぬ力を養はねばならない。

最後のつぎめこして、今お前の身體を動かすこ
ふいこ振り向き、手なき動かし、私に應へる。

何かのはづみで動くお前の頭、可愛らしさが
ほの見えて、愚かしい私の心をかき亂す。

お前の手は、日頃の如く、わたしの指を握つてゐるが、
それはすでにいたましい、硬ばつた「死」の手だ、
それなのに、わたしの手をさぐり求める、

お前の意志、お前の歡び、信頼からでもあるやうに。

それで、お前をそこへ寝かさう、落窪む臉をこざし——
さあ、柩の裡に、お前の最後の小さい寢床におやすみ！
賢しくも、また哀しい頭を支へつゝ、
蒼ざめた硬いお手々を胸に置いて。

あゝ靜かにねむる子よ。生から死へ、それをお前は満足
してゐるのか——

「死」は何處へお前を連れて行つたのか、
この世の災ひを正しくする國へだらうか、
骸を慕ひて泣き、ひたすらにお前を暖め
目覺さうこ希ふわたしには見えぬ國へ。

あゝ、光明の限りを想つても、この悲哀をすて、
心はげますこは出来ない——暗闇の中に、

心ならず、残されて悄然と船出する今、
今日が日まで見、知り、聞き及んだすべてのものゝ虚し
い今は。

* * *

死んだ兒に

リチャド・ミドルトン

人間が企てれば、神は宜しき時に定め給ふ、

それでわたしはお前の休んでゐるころへ行つた――

可愛い薔薇はらばらのうちの一つの薔薇、

薔薇はらばらに劣らず咲き匂ふお前のころへ。

幼いお前は歩き疲れたのでもあらうか、

花の床から起き出て迎へてはくれなかつた。

でも、死んだふりをして

わたしに冗談をしてゐるのだと思つてゐた。

* * *

ほんまうに眠むつてゐるのだと思へる位

瞼を靜かに、大空に、そして

髪の毛も動なかつた。でも、確にうす眼でみてゐたのだ、
だからわたしは聲を立てずにゐた。

神だけが知つていらつしやる、そして宜しい時に定め給
ふ、

それで、わたしは微笑みながら、靜かにお前の名を呼び、
薔薇はらばらに埋まつたお前にわたしの薔薇も、一つ投げて歸つ
て來た、

戯れの眠りと思つたから、そのまゝに。

* * *

東京の「第一印象」

エドマンド・フランケン

廣い海を渡り、もの憂い世界を半周して

この見なれぬ家に著いたかと思ふに

あの可愛い子の靈が、死んだわたしの子供の

いさしい、世にもさみしい靈が思ひ設けずやつて來た。

他郷のこの家の、がらんとした壁の四隅から

あの子が美しい眼をしてのぞいた。

又してもやるせなく、こめぎなく涙が涌いて来た。

あゝ、亡くなつた子が夢の姿をしてあがいてゐる、歌つてゐる。

狂はんばかりのわたしのこの心——

あたりは、しんみしてゐるのに聲が聞える。

おゝ、お前は、死神がきらへて放さないのだらう、

小さな聲が漂つて来る、わたしの行けないところから。

あの微笑が目に見える、遙か故國の牧場の

かげらうの花のやうに。

やさしい花がお前のよちよちま歩路に

黄金色に咲いてくれ、咲いてくれ。

で、わたしは冥想に耽つてゐた。するに隣の家の

引戸が開いたかと思ふに、小さい子供等がきやつきやつ

こ外に飛び出した様子だつた、

そしてすばらしい遊びをしませうと幼い子等のびちびち

した聲が聞えて来た。

わたしはのぞいて見た。みるに綺麗な着物を着た子供が

土を盛つて庭園をしつらへてゐる。仕切つて花の床をつ

くり、

大きい木の葉を立てゝ大木だ、早く芽を出せ出せなき言つて。

おゝこゝにも何百萬といふ——わたしは聲に出して言つた——

速かに健かに花さくたのしい子供等がゐるのだ。

限りなき青春の調べで以て、家の人、家無き人の心を充

たしてゐる。また別の世界にも何百萬とゐるのだ——恵

深い自然よ！

これらの可愛い花の一つが、よし地に落ちてても子供の世界

は到る處を支配し、

全地球はそれを見、聞き、心に誇るこゝが出来るのだ。

隣の子供等はあちらこちらに駈けり、はしやぎ、

わたしも、つひ光にさよはれ、自分の子のやうな氣になつて

自然の母性にうれしくも信を感じた。

わたしには尙二人の子供が與へられ、残されてゐるではないか今もサフォクの小徑を行く二人の姿が見える。

愛と安心の氣持が胸一杯に流れた。

しかし、なほ子供の靈がみえて来た、確に、一人の子を失

くしたのだ。

新しい手技二つ三つ

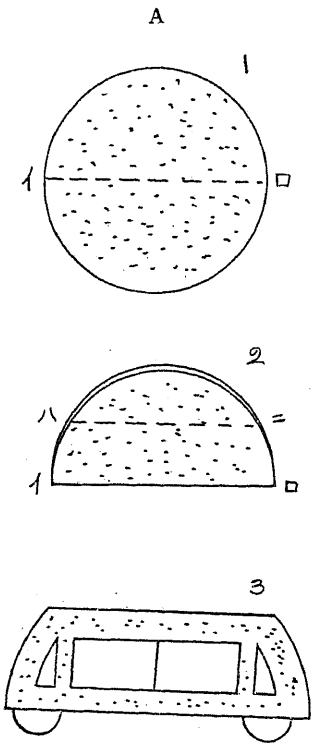
大阪、若葉幼稚園 竹中良治 郎

幼稚園の手技は無論藝術的美術的である事を必要とするが、更に求むる所は、其れが保育價值豊富で幼兒の生活に則してゐる點である。

故に作品が藝術的美術的の香り高くとも幼兒の世界より遠く離れ、彼等の感興に没交渉であり、かつ其製作に至難ならば保育的效果はないものこそねばならぬ。然るに現代の幼稚園手技の創作なり考案なりが多く保育に經驗の皆無或は乏しい藝術家乃至美術家によるので、よし作品は藝術的で美術的であるが、さうも童心を満すことの出來ぬものが少なくない。又日々の問題として少數の保姆が多數の園児を相手にせねばならぬ云ふ事は、保育に經驗のない藝術家や美術家連には中々解し得ぬ所で、よく作品には面白味があり有效な保育的價值は存在してゐるが、さうも複雑で

手數や時間がかゝり、加ふるに經濟的にも不適當なものが多し。同時に一方現今の幼稚園手技は餘りにも保姆の手が入り過ぎ幼兒自身の手技みならず又出來上つた作品に重きを置き、其作製過程に大切な保育的價值あるを忘れ幼兒の特長たる空想生活を無視してはるまいか。無論幼兒なれば絶對には彼等の手のみでは何事もなし得ぬが、さりて現在の手技にはさうも此の弊が多い。私は以上の諸點に留意して數年前から幼兒自身の手技、即ち成るべく平易簡單で彼等の手により其生活に則したものの創作考案に努力し來た。無論未だ效能を述べ立てる程度のものでなく或點から云へば在來のものに大差がないかも知らぬが、これによりヒントを得、幼兒の手技創案が美術専門家から保姆諸師の手に移られるならば望外の仕合で、よしんば其創案がさう

した専門家のものよりも拙なくとも保育的價値があればよいと思ふ。私の考案として先づ摺紙であるが、從來摺紙に云へば大抵方形紙を使用したしかし方形紙は幼児には角ミ角ミを一致さすこゝが困難であるのに比し圓形紙はかゝるこゝもなく遙かに幼児に適してゐるのに氣付いた。そこで今迄で餘り顧みなかつた、圓形紙の摺み方を研究して中々面白い作品が平易に得れた其一二の例として次のものを示すこゝにする。Aは流線型電車で在來の方形紙による舊型電車よりも遙かに平易でしかも現代味があり幼児の世界に交渉が多いと思ふ。



準備材料、摺紙……任意色圓形紙、艶紙……任意色(窓に直する)圓形紙(車輪)

方法

- (一)第一圖のイロ直径を摺みて半圓第二圖の如くに摺む
- (二)第二圖のハニを後へ摺みて第三圖の如くにする。
- (三)第三圖の如く窓、車輪を貼る。

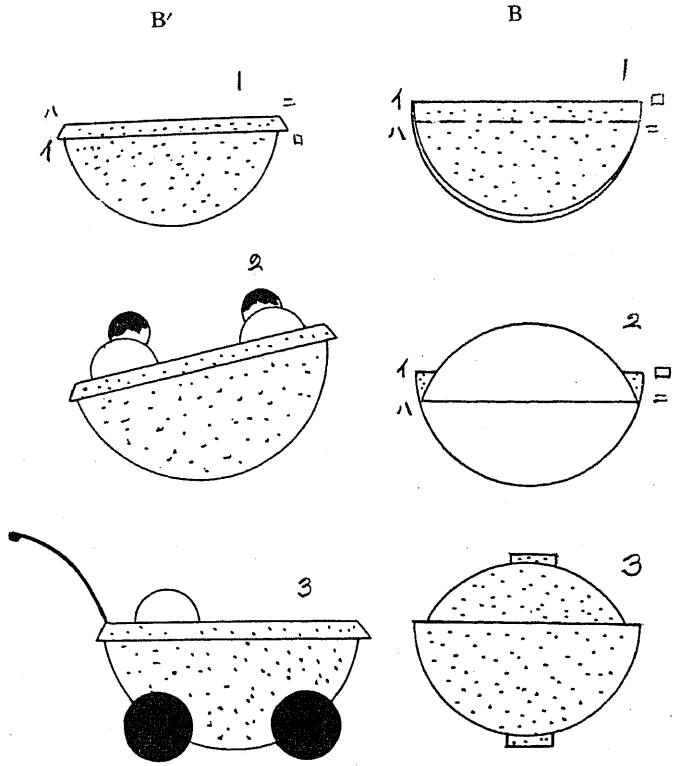
幼兒は食物とは不離の關係がある。げに花より團子は幼兒の世界の鐵則である。そこで茶碗を摺むこゝにする、Bがそれである。

準備材料、直径十二三種位な圓形艶紙、矩形艶紙

方法

- (一)第一圖の如く半圓形に摺みハニ線(直径より一種位下方)を上方へ摺み上げる。これが第二圖。
- (二)第二圖を裏返して紙の表面を出して上下に矩形紙を貼れば第三圖のお茶碗となる。B第一圖は色々應用さる、Bはその一つで園庭のシーソーや乳母車まであ

準備材料 艶紙、圓形紙大小五枚
 シーソー
 る。



方法

(一) 最大形紙をBの第一圖の如く摺み、
 B'第一圖。

(二) B'第一圖の如くイロをハニ線から下
 方に摺む即ちBの場合ニ反對。

(三) 第二圖の如く斜に臺紙へ貼付しこれ
 に圓形艶紙でシーソーに乗つてゐる子
 供を貼る。

乳母車

準備材料、前方法のものに準ず。

方法

シーソーの如くし赤ちやんミ車輪を
 貼付しハンドルをクレオンで臺紙へ描
 く。

次に方形紙である。よく摺紙の第一歩

して對角線から摺ませ三角形さなし山だきするがこれ丈で
 は幼児には興味が薄い。それよりも次の如く富士山ミすれ

ば日本人は花は櫻、お山は富士でピンミ頭に來る。

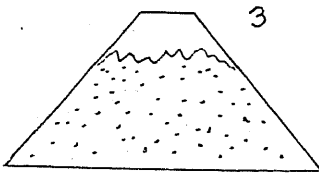
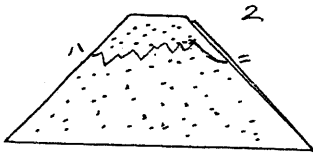
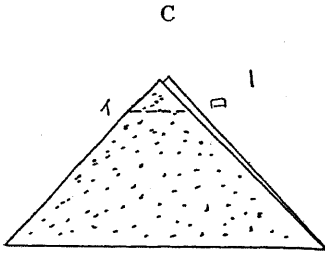
準備材料、正方形紙摺紙(青色又は淡紫色で裏面の白色のもの)一枚

方法

(一)山を摺みて第一圖の如くする。第一圖のイロを後方へ摺み第二圖とする。

(二)第二圖の前の一枚丈ハニ線に沿ひてチギるこ上部は後の紙の裏面の白色が頂上の雪の如くなり前方は青色で麓の青々しい富士山となる。

立體の厚紙細工も平易で面白いものが出来るこれも流線型電車を一例とする。(D)



準備材料、畫用紙一枚
方法

(一)畫用紙を横に二等分に摺み黒傾線の所を切り取る。

(二)第二圖の如くのり、ミ云ふ端のみに糊を付けて貼り、第一圖の黒傾線部で車輪四枚を切りて貼付す。さうして兩手で車臺の先端を軽く握り中央部へ押す様にするこ車體全體がふくらむ様になつて立つ。

窓は描いても紙を貼つてもよい。

車體を始めクレオンで塗らして置く。

Eは摺紙による平易な「あうむ」で、在來の摺み方よりも

頗る平易である。

準備材料 方形摺紙一枚、同上摺紙の三分

の一、矩形紙、竹ヒゴ、キビガラ、豆。

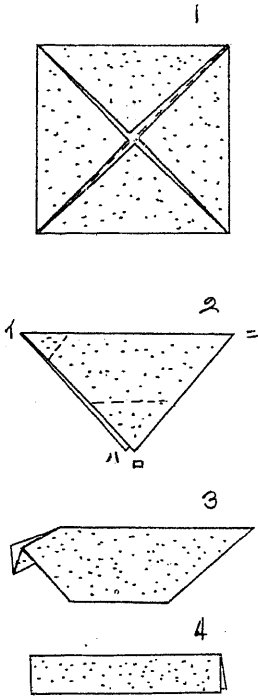
方法

體

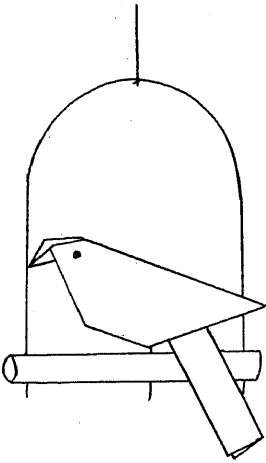
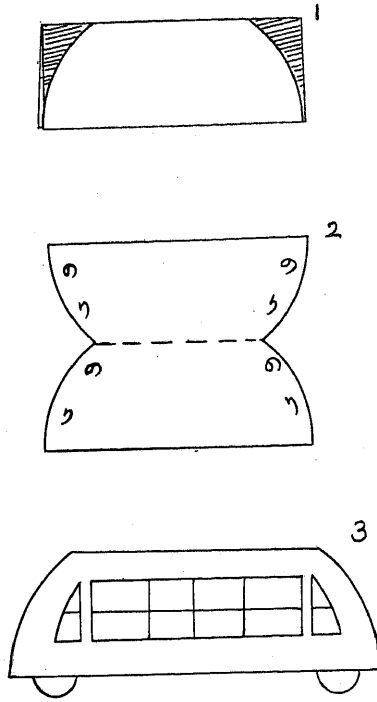
(一)方形紙で座ぶさんを摺む(第一圖)

(二)座ぶさんを對角線から三角形に摺で第二圖とする

E



D



(三)第二圖のイを嘴にする爲め點線から内側に摺み、ロ及ハを各線から内側に摺むと第三圖體。

矩形を横中央線から摺むで第四圖とする。以上の尾を出來上圖の如く體にはさみ糊付し竹ヒゴの脚を付け、キビガラにさし圖の様にする、鳥の體が動けば竹の尖端を豆で留める。

觀察話二つ

この二つの觀察話二つは保育實習科生の作であります。御批評下さいませ(編輯部)

一 ぼうぶら

準備

ぼうぶらに就いて話をしようとする時は大きいもので無い爲に子供達の頭にピンミ來ないから、廣口瓶なごに溜り水をこつてぼうぶらを飼つて置く。その中に大きいものが鬼ぼうぶらになる。その時子供達の前にその瓶を置いて誰にも一様に見える様にして話をするを、良く子供達にわかるであらう。

元來ぼうぶらはある程度まで大きくなつてから成蟲になるまで略々一週間を要するのでぼうぶらから蚊になる瞬間は見付け難いからその道程を話すより仕方が無い。

皆此所にある瓶の中が見えますか、よく見える所にいらつしやいね。

瓶に水が入つてゐますがその中に元氣に動いてゐる小さいものがゐるでせう、何でせうね。

今迄にこんなもの見た事ありますか？。

之ぼうぶらね、これがね、プーン〜と飛んでくる蚊になる事知つてゐますか。

よく見てごらんない面白事して遊んでゐますよ、細長い體をしてゐるのに尾が無いので泳ぎ方が變



つてゐるでせう。體をぐにやぐに曲げながら上へ行つたり下に行つたりしてゐるでせう。

一つのぼうふらを見てゐる事仲々出来ないでせう。こても早いから……、でも一寸でも止つた時よく見てごらんさい、面白いでせう。割に大きな頭があつて、その次のぎざぎざのある細長い所はお腹でせうね。きつこそこが軟かいのであんなに曲る事が出来るのでせうね。

それからもう一つの異つたぼうふらがゐるでせう。此の形でも、變な形ね頭をお腹の中に入れ様にしてゐる様でせう、之は細長いぼうふらさんのお兄様なの。だからもうすぐ大人になるので形が異ふのよ。

ぼうふらは大人になる時形が變るのよ。でも之はぼうふらさんばかりでは無くて、きれいなお花にこまる蝶々さんもそうなの。それからお庭の櫻の木にこまつてミーンミンと鳴く蟬さんだつてそうなのよ。

だからね、こゝにゐるぼうふらさん達はお父様やお母様と一緒にゐるのでは無いわけです。皆子供ばかりなの。若しかするこぼうふらさんの幼稚園かも知れ無いわね。一寸ぼうふらさんに聞いて見ませうか。

「もしくぼうふらさんく、そこはぼうふらさん達の幼稚園ですか……そうですよ、つて云つてゐます。皆樂しそくに泳いで遊んでゐます。お兄様のぼうふらさんは明日位になるこもう大人になつてしまふの、早いでせう。そしてあのチクンこさす蚊になつてぶんぶんこの瓶の中を飛び廻つてゐますよ。

明日幼稚園にいらしたら朝見てごらんさいね、きつこ大人になつて、ぼうふらさんの幼稚園を「面白い所です」つて見てゐる事です。小さいくぼうふらさん達も澤山遊んでゐるでせう。あのぼうふらさん達もだんく大きくなつて大人になるミーンミ飛んで來ます。その位たつこ大人になるかしらね、皆で見てゐませう。



二 蟬

I

皆さんいらつしやい、蟬を見ませう。昨日ね、竿にモチをつけて蟬をまりました。この蟬はヂーヂーつて鳴くあれですよ。モチ竿についた時でも鳴きましたよ。やはり蟬も掴へられるのが嫌だつたのでせう、夢中になつて鳴きました。

蟬の脚、何本あるでせうねお勘定してみませう。一本、二本、三本、四本―六本ありましたね。ちよつと障つて見て頂戴な、如何う？少し痛い様な気がしたでせう、ギザ／＼があるのですね。何故かしら、さう蟬が木の枝に止つたりする時／＼り落ちない様にしつかり止つて居られる様になつてゐるのでせうね。

皆さん蟬は何處で鳴くのか御存じ？せみは、お腹に太鼓を持つて居ます、お祭の時の太鼓の様に真中が空つぽであの周りの皮の様なのが丁度、このミミころなのです。

さうしてせみはこの太鼓を獨りで叩きます。ヂーヂーだのミン／＼だのカナ／＼、オーシツク／＼等いろ／＼に鳴くのがありますけれど皆それは太鼓が少しづゝ違ふからなのです。

鳴く蟬はお父様せみ、を、す、つて言ひます。ほら時々皆さんが折角掴へたのにだまつて居て、ちつとも鳴かないのがあるでせう。あれはお母様せみで啞なのですよ、せみのお母様はめ、す、つて言ひますが鳴けないのです。太鼓がならないのですね。

このミミころ、お腹に長い棒の様ながあるでせう、これが蟬のお口です。随分面白いお口ね。これを蟬は木の皮のミミころへぐつミ入れておいしい甘いおつゆを吸つて生きて居ます。さあもう可哀相ですから



籠の中で少し休ませて上げませう。蟬がお眠りするか、歩き出するか、見て居ませう。

II

この間、蟬を御一緒に見ましたね。逃がして上げてから如何して居るでせうね。

今日はせみの大きくなるまでのお話をしませう。お母様蟬、あの啞のせみね、あの蟬が木の皮のまごころに卵を生みます。卵は直きに小さな蟲になつて獨りで木の根のまごころへ下りて行き、土の中にもぐつてしまひます。蟲は土の中で木の根からおいしいおつゆを吸つてだん／＼大きくなります。何べんも皮を脱いで大きくなります。土の上へ出て來ます。ほら皆さん時々木の下に小さな穴があるのをごらんになつたことがあるでせう？あのこれ位の穴がせみの出て來た穴ですよ。

穴から出て來たせみは木の枝の上でもう一ぺん皮を脱いで、そろこんなからを残してこの間の様な蟬になるのですよ。(ぬけがらを見せる)

卵から立派なせみになる迄、まあ十七年もかゝるのがあるさうです。ごんなに早いのも十年かゝるのですつて。ですからあの今鳴いて居るせみは皆さんよりお兄さんですね。

中には先生達が赤ちやんの頃、卵だつたのもあるでせう。

それでも蟬は鳴ける様になつてからほんの二三日しか楽しさうに太鼓をたゞいてお歌を歌つて居られないのです。そうして死んでしまふのです。可哀相ですね、でも蟬は本常に楽しさうにして居ますね。あのお庭の櫻の木でもプラタナスでもあんなに元氣に鳴いて居ます。うれしさうですね。ほらあんなに。



保育大會に出席して

小

園

五月二、三日別府市に於て開催される第三回中國四國九州保育聯盟總會に出席のため一日午後一時半東京發九州に向つた、止むを得ぬ用事のため第一日の午前の會に出席の出来ないことを何よりも残念に思ひ、叶はぬ事ながら一刻も早く願ひつゝ車中焦慮の時を過す、二日午前十一時半別府着たゞちに會場である西小學校に行く、丁度午前の會の終つた所で何等第一日の會の模様を知ることが出来なかつたが非常な盛會である事を感じた。後で出席會員三百餘名も伺つて想像して來たより以上大きな會であることに先づ驚いた。お世話係の方や會員の全部の間に流れる非常になごやかな空氣を感じこれこそ我が事の様につきかりうれしくなつて落付いた氣分になつてしまつた。又この會場にあてられた小學校は後には美しい山を負ひ周圍は青々とした麥島にかこまれ遙か彼方には海をのぞむし申す様な

凡そ別府にこんな所があらうとは思はなかつたよい所であつた。東京の學校ばかり念頭にある私には廣い運動場このよい環境がそんなにうらやましく思はれたことであらうか。第一日午後は自由行動なので會は午前中にて解散なる。

第二日は今日こそ昨日の分までも思ひながら定刻前に會場に行き八時半の開會を待つ、午前九時天門成章先生議長席に着席され、開會となる。早速第二日豫定通りの談話題につきて各自御意見の御發表があつた、皆様の御熱辯にたゞく感激し我を忘れて拍手をおくつた事も度々であつた。同じ務めにはげむでゐるこの地方の方々お一人お一人のあまりの力強さにすっかり引込まれてしまつてゐる自分を見出した。皆様の實に旺盛なる實行力の所有者でゐられる事さ斯の道の事さなれば如何なる事をも見逃さないとい

ふ燃える様な研究心には全く感激の極に達してしまつた、つゞいて「保育の真意義」を題して、國富友次郎先生の御講演を拜聴した、先生の一言一言お力のこもつたお話を承つて本當に我々教育者として否そのみでなく日本國民として實に貴重なる數多の心の糧をいたゞかせていたゞくこゝが出来た。一時でも長くこの様な空氣の中で今のこの氣持であり度いと思つてゐたが吉備保育會の遊戯の發表を最後に正午過主催地の方々の御挨拶があつてこの保育大會

も第三回の幕が下されてしまつた。お名残惜しい氣持でいっぱいであつた。來年は山口縣が主催地を決定、さうか皆様お元氣で又來年は新しい御研究の御發表を伺はせて下さいませ様に。お名残を惜しみつゝお土産にいたゞいた籠の中に二三日間の收穫を大事に藏つてお別れする。昨日今日二日間に亘つて方々見物の便利をお與へ下さつたりお晝食を御馳走して下さいたり、主催地の皆様の數知れぬお骨折りを心から感謝しつゝ各自家路に着いた。

童話募集に就いて

五月號に廣告を以てお知らせいたしました、フレーベル館創業三十周年記念保育研究資金による幼兒童話の懸賞募集をしてをります。

その企ての意ある處をお汲みこり下さいまして、多數の皆様が應募なさいます様、おすゝめいたします。尙募集規定は本誌廣告をごらん下さいませ。

記者

新刊紹介

淡路園治郎
牛島義友
吉田虎彦 共著

幼児發達検査

此の頃メンタルテストを時々行つてゐる幼稚園が大分方々にあると言ふことで、幼児研究の盛になつたといふ點、非常に喜ばしいことである。しかし、その目的がやゝもすると小學校への入學準備である事が多く、これは子どもの爲にはさぞ迷惑であらうし、廣く教育の立場から云つても見當違ひの様に思はれる。こんな目的でなしに、子ども一人一人についてその心身の發達を充分科學的に研究することは何をおいてもし度いことである。それであるのに、さう考へ乍らも日々の保育に追はれ勝ちの保姆がさてテストをしようとなると、どうしていゝのか、どんな方法をとつていゝのか、

結果をどう判断していゝのか、全く不案内であつた。この書は斯うした私達の要求に實にしつくりとすぐに役立つものである。

四歳から學齡迄の子どもの、あらゆる心身發達を複合的に、本邦幼児に適したものを、手をとる様に明細に説明してあり、單に問題が與へられてゐるのみでなく、いくらでもそれを應用出来る様に説いてゐる。

三人の著者がその道の大家であることは今更こゝに云々する迄もないが、その豊富な研究を綜合し、理論をわかり易く砕いて、方法から説明されてゐるので全く有難い。私達にとつて待望の書と言へるであらう。是非座右に備へて子ども達をもつと科學的に知る案内者とし度い。

(東京、フレーベル館 壹圓)

武田雪夫著

童話集 踏切ごっこ

内容は二十二の長短童話、著者は御承知の通り本誌に毎月執筆されてゐる新進の童話作家である。可成り前から、この道に絶

え間ない精進をされてゐる事はこの童話集だけでも充分うかゞはれよう。殊に本集は最近の四五年間の作品の中から少年少女の爲にと選ばれたものである。活字の大きい、平假名の多い組み方と可愛い挿畫をみて、これを自分で讀んで樂しめる子ども達を目標にして居られることがわかる。

しかし決してそのせまい範圍にのみ向くのではない。この中の童話の内容は、年齢の範圍の可成り廣い子ども達の、生活のものなそのまゝお話とされてゐるので、幼稚園年齢の子ども達にとつても本當にいいお話が澤山集められてゐる。そして特にこの集の童話でうれしいのは、童話のもつ文學的、教育的なものな、豊かに、しかもいかにも素直なさらりとした形でもつてゐるといふ點であらう。

これから梅雨期になる。雨の日、幼稚園で靜に子ども達とこの童話をよみ度いと樂しんでゐる。

(東京、京橋、商榮ビル子供研究社 壹圓拾錢)

世界教育會議に就て（拔萃）

帝國教育會内

第七回世界教育會議日本事務局

昭和十二年即ち今年八月二日より一週間に亘つて我が日本の帝都東京に於て第七回世界教育會議が開催されることに決定してゐる。そこで同會議を主催する世界聯合教育會の正會員たる帝國教育會はこれが開催に必要な諸般の事務の實行を擔當することとなり、政府當局の了解を求めると共に、新に第七回世界教育會議日本事務局を設置して専らその事務に當らせることとした。

而して本會議は素より教育に關する會議であり、教育者の會合であるが、多數の有力なる學者教育家が外國より参加出席するので、これら参加者に對し我が國の文化の真相を紹介し、誤りなき日本の眞の姿を認識せしめるには絶好の機會であり、特に参加者が穩健中正の立場に立つ教育家であり職務上有力なる宣傳力を有するものであるに鑑み、これらの人々に我が國體、我が文化、我が經濟等の種々相の粹を知悉せしめることは日本として正に爲すべき義務であるさへ考へられる。

故に政府は勿論民間に於ても、既にこの會議開催に對し、有力なる支援を約束されたもの尠くないのであるが、全國の教育家は當初より非常な熱心を以てこれが贊助後援をされてゐるのである。

現在第七回世界教育會議日本事務局はその準備事務としてアメリカ本部と連絡し、或はバンフレットを作成して有力教育家學者の渡日を勧誘し、或は外國に於ける各種教育會議開催の機を利用してメッセージを送り、又は直接人を派して宣傳を行ふ計畫を樹てゝゐる。又この東京會議の爲め後援をなすべき協賛會を組織すべく準備中であつて、既に外務文部鐵道三省の關係課長涉外國際團體幹部等を網羅せる總務委員會を組織して事務實行上の諮問機關として活動を願つてゐる。

今左に世界教育會議の沿革目的組織等を略記して見る。

改革

世界教育會議とは舊名世界教育會 (World Education of Associations) 主催の會議である。この世界教育會とは、世界各國の代表的な教育會、教育團體及び教育に關係ある團體の聯合した會であつて、米國の國民教育協會 (National Education Associations) 主唱のもつて、一九二三年に創立され、その創立會議は、一八二三年六月二十八日より七月五日迄、米國サンフランシスコに開催された。この會議に於て同會の構成及び事業等の大綱が決定され、更に種々國際的な教育問題を協議し、爾後隔年に會議を開く可き事を申し合せ、尙會長には米國メイン州オーガスタ州の督學官トーマス氏が選ばれた。

第一回世界教育會議は一九二五年英國エジンバラに開かれたが、當時その正會員たる教育會は、我が國の帝國教育會及び、合衆國國民教育協會 (National Education Association of the United State) 等七つに過ぎなかつた。

然るに一九二七年カナダのトロントに於て開かれた第二回世界教育會議に於ては正會員たる教育會の數は更に十四を加へ二十一となり、尙准會員として入會せる教育會及び教育關係の團體數は十六を數ふるに至つた。このトロン

トに於ける會議に於て、この會議主催者の名稱を世界聯合教育會(The World Federation of Education Associations)と定め、尙その會則及び細則等をも正式に定めた。

その後一九二九年にスイスのジュネーブに第三回を、一九三一年に米國デンバーに第四回を、一九三三年に英國のダブリンに第五回を、一九三五年に英國のオックスフォードに第六回を開いた。

會員は現在正會員、准會員併せて約百五十の團體を數ふるに至り、次第に隆盛を起きつゝある。又會長は昨年(一九三四年)のオックスフォードの會議はフレッド・マンダー氏であつたが、現在は米國コロンビヤ大學のボール・モンロー氏である。

會の目的

世界聯合教育會は教育事業に於て國際的協調を保たんが爲に設けられたものであつて、その目的とする所は、世界の教育及び教授の進歩發達を圖り、教育事業に於て國際的協調をなし、各國家及び國民間に於ける教育の進歩に關する狀況を相互に明らかにし、世界各國の教育に關係ある團體間の協力を一層密接ならしむることに努め、國際的善意を涵養し、且つ世界的平和を助長することに等である。

會の構成

會員、この會員たるものは世界各國の教育會、教員會、教育に直接に關係ある人々の團體、教育をその主要なる職能とする研究機關或は協會とする。而して會員は之を正會員と准會員とに分ち、正會員たるを得るものは、(イ)國家的教育團體或は教育に直接關係ある人々を以て組織されたる團體、(ロ)一國に於ける教育者の團體にして、國家的と言ひ得る程の大なる組織を有せざるも、この會に於て正會員たることを許可せるものであることを要す。又准會員となりうるものは教育をその主要なる職能とする團體又は研究團體にして前項(イ)(ロ)の何れにも屬せ

ざるもので、理事會の承認を経たものであることを要する。而して准會員たる團體の代表者は公開會議に於ては討論に加はることを得るも、代表者會議に於ける議決權は有しない。然し乍ら准會員の中、大學及び高等なる研究機關を代表する准代表者は、それ等の中より一名乃至數名の代表者を選出し得ることとなつて居り且つその代表者は正會員たるの資格を得る。

代表者 この會の最高議決機關として代表者會議なるものがある。この代表者は正會員たる資格を有する團體より各々一名宛出すことになつて居り、なほその正會員たる團體を有する會員二千名毎に一名宛の代表者を送り得る規定であるが、その數は五十名を最高限度とする。

役員 會長一名、副會長三名、書記長一名、書記一名、會計一名を置く。

會長は理事會が理事會員又はそれ以外の者より選出するもので、隔年に開かれる會議の終りに決定し、その任期は次の會議の終る迄即ち二箇年である。會長は會に關する總てのことを總理する。即ち諸種の會議を統督し、且つ實行委員會と協議の上、會議の議案等を準備し、又理事會の承認を経て總會及び各部會の日時及び場所を決定し、更に理事會及び實行委員會の議長となる。

副會長は理事會の互選により、その數は三名で、ヨーロッパ・アメリカ・アジアより各一名宛を選出すべき規定である。任期は議長と同じく二年である。副會長の選出は一九一九年ジュネーブの會議の理事會に於て英國のヘンダーソンによつて交替制によることが提議され、その動機は成立し、爾來實行されてゐる。

現在即ち一九三五—三七年の副會長はフレッド・マンダー(ヨーロッパ) 永田秀次郎(アジア) ハーリー・チャールス

ワース(アメリカ)である。

理事會 理事會は代表者會議に於て選出せられた理事を以て構成される會で、世界聯合教育會の中樞機關をなすものである。理事の任命は隔年に開催せらるゝ會議に於て正會員たる各教育團體の代表者一名宛を以て組織する任命委員會が詮衡し、代表者會議の議を経て行はれる。その任期は四年であるが、理事全體を二組に分け、その任期の始期を異にしてゐる。第一組は一九二九年に選出し、第二組は一九三一年に選出する如くなつてゐる。理事の數は十五名以上とし、六十五名に迄増し得ることとなつてゐる。現在理事は十七名で、日、英、米、印等の各國から一名乃至三名選出されてゐる。理事會は會議に於ける總會及び部會の場所、時日の決定に承認を與へ、又この世界聯合教育會の常設本部の位置を定むる權利を有し、更にこの會の財政狀態を代表者會議に報告すべき義務がある。而して定例理事會は、世界教育會議の會期中その場所に於て開催される。

實行委員會 理事會は前述の如く隔年に開かれる世界教育會議の同期中に開かれるものでその間理事會の有する種々の職能を充分に且つ迅速に果すことが出来ない。そこで常設の實行委員會を設けて、その間に於て、理事會に代行せしめてゐる實行委員會は四名の實行委員を以て組織されて居り、中一名は世界聯合教育會長、他の三名は理事の中より選出する。

監事會 監事は十五名以上二十一名以下とし、監事會の推薦せるものゝ中より理事會が選任することとなつて居り、その任期は六ヶ年である。然し監事を三組に分けて二年毎にその一組を選出すべきこととなつてゐるので二年毎に監事の三分の一が代つて行くことゝなる譯である。更に又任期中缺員を生じた場合には、監事會自身が選出し補充

するこゝとなつてゐる。監事は法人たる世界聯合教育會の主として資産の處理及び監査に當るもので、毎年會計報告を理事會に提出せねばならぬ。

經費 世界聯合教育會の正會員たる教育團體は自己の團體に屬する會員一人に付き年額一仙を會費として納むるこゝを要する。而してその團體の納むべき會費の總額は二十五弗を下る事を得ず、又最高一〇〇〇弗を超えぬものとする。准會員たる團體も正會員の場合と同額であるが、唯その限度は十弗乃至一〇〇弗である。又この外に寄附金等があり又會議に出席せる者は會費として若干納むる事となつてゐる。その額は一定せぬが約五弗である。

本部 常設の本部は未だ出來てゐない。當分會長の所に置く事となつてゐる。

事業

前述の如き目的を達する爲、この會は種々の事業をなしてゐる。即ち諸種の會合を催して意見の交換、研究發表、事業の報告等をなし、或は諸種の調査、パンフレットの頒布をなす等、適切有效なる手段を講ずるこゝに努めてゐる。そして是等の事業を總括する爲に隔年に世界教育會議を開催してゐる。即ち世界教育會議はこの會の主要なる事業である。

世界教育會議 一九三三年米國のサンフランシスコに開催されてから、隔年に開かれてゐる。即ち第一回は一九二五年七月二十一日より二十七日迄英國エジンバラに於て、第二回は一九二七年八月七日より十三日迄カナダのトロントに於て、第三回は一九二九年七月二十五日より八月三日迄スイスのジュネーブに於て、第四回は一九三一年七月二十七日より八月二日迄、米國のデンバーに於て、第五回は一九三三年七月二十九日より八月四日迄英國のダブリンに於て、第六回は一九三五年八月十二日より十七日迄英國オックスフォードに於て開催されたのである。而して一九二

三年の會議が第一回の譯であるが、之は創立準備の爲の會として一九二五年の會議を第一回の會議としてある。

會議の場所、時及び順序は豫め實行委員會に於て定める。時日は大抵七・八月頃で、その會期は約一週間である。會議には總會と部會とがある。總會では、各國の代表者又はその他の中の著名なる人々の講演が行はれ、又各國代表者のメッセージなどが讀みあげられる。部會は各部の會合で、出席者は大抵何れかの部に屬し、その部會に出席する事となつてゐる。部は第一回のエジンバラ會議以來次第に設けられて現在では二十數部に及んでゐる。各部には部長と書記とがある、任期は二箇年で共に最終部會に於て選舉することとなつて居り、若し選舉し得ぬ時及び缺員を生じた場合には會長の指名による。部會に於ては各その部に屬する教育問題を協議し、又各國代表者の報告等もなされる。是等の部會のプログラムは豫めその部長と會長との協議によつて定められる。書記はその部會の議事録を聯合教育會の書記に報告する事となつてゐる。第一回のエジンバラ會議以來設けられた部は次の如くである。

- 1、性格、道德及び宗教教育部
- 2、農業教育部
- 3、保健教育部
- 4、文盲部
- 5、産業教育部
- 6、學校兒童國際通信部
- 7、國際交換教授部
- 8、圖書館部
- 9、儉約教育部
- 10、成人教育部
- 11、問題兒童及び青年部
- 12、大學及び専門學校部
- 13、初等教育部
- 14、幼兒教育部
- 15、地理部
- 16、教員養成部
- 17、中等教育部
- 18、映畫教育部
- 19、父兄會部
- 20、社會教育部
- 21、教員會部
- 22、教育及び出版物部
- 23、放送教育部
- 24、商業教育部
- 25、工藝教育部

併し何の部でも常に世界教育會議毎に部會を開いて居ることは限らない。又その時の都合によつて他の類似の部と合同する事もある。昨年のオックスフォード會議に於ては部會は十九開催されてゐる。

ハーマン・ジヨルダン 委員會

一九二三年サンフランシスコ會議の後、米國カリフォルニア州ファイラデルフィアのラファエル・ハーマンと言ふ人が、聯合教育會に二萬五千弗を提供し、それを懸賞金として、國際的正義及び善意の精神を發達せしむべき最善の教育的案を廣く募られんことを申出て來た。ハーマン氏は獨逸人であるが、三十數年前米國に移住し來り、爾來苦心經營の結果今日に於ては有數の實業家となつた人で、常に人類愛國際的協調を強調し、又この世界聯合教育會の財政的援助をなして居り、現在は監事の一人である。聯合教育會では早速世界各國に募集し、各方面から多數の應募を得た。各方面の著名なる人々を以て組織された審査委員會に於て審査の結果、米國のリーランド・スタンフォード・ジュニア大學の名譽總長ジヨルダンの案を採用することにした。

ジヨルダンの案は、國際的正義及び善意の精神を發達せしむるには先づそれ等の事實及び方法に就いて深く研究し決定し行くべきであるとし、その爲に世界聯合教育會の中に次の如き數個の調査委員を設置すべきであるとし、即ち

- 一、各國の教育團體と聯絡をこり、又平和實現の爲に設立せられた世界各國の團體と協調し、教育によつて世界平和を實現するに有效適切なる方法を調査研究する爲に世界的な平和委員會を設け
- 二、世界に於ける歴史教授の現状を調査すべき委員會
- 三、國際的運動競技に關する委員會
- 四、調停局に關する調査委員會
- 五、軍事教育調査委員會

六、戰爭不可避論調査委員會

七、ヘーグ仲裁裁判所及び國際司法裁判所の世界教育に對する關係を調査すべき委員會

等を設け、その調査研究の結果を聯合教育會に報告し、聯合教育會はそれに基いて有效適切なる方策を樹つべきであるとしたのである。

世界聯合教育會に於ては、第一回のエジンバラ會議に於て、この案を採用する事とし、便宜上以上の數個の委員會を次の五箇の委員會にまごめ、之にハーマン・ゾルダン委員會なる名稱を附する事とした。即ち第一部平和教育部、第二部歴史教育部、第三部國際運動競技部、第四部軍事教育部、第五部國際調停部の五部で、部長は創設以來殆んど同一人である。この委員會の各部會も夫々會期中開かれる。

以上の如く總會、部會、ハーマン・ゾルダン委員會等に於て世界各國の教育者が相會して、種々の教育問題に關する講演、調査研究の報告、討議等が行はれるのであるが、尙その外に代表者會議なるものが開催せられる。

代表者會議は代表者によつて組織せられる會議で世界聯合教育會に於ける最高決議機關である。理事の選出、決議事項の決定、會則及び細則の變更等皆この代表者會議に於て行はれる。各部會及びハーマン・ゾルダン委員會の決議事項は決議案作製委員會に於て之を整理し、世界聯合教育會の決議文を作製し、次いでこの代表者會議に報告して同會議の議決を経て、正式に世界聯合教育會の決議として公表されるのである。

雜錄

第三回中國四國九州保育聯盟總會

順序

第一日 五月三日

午前九時三十分開會

(一)開會式

- 一、一同着席
- 二、一同敬禮
- 三、開式ノ辭
- 四、東方遙拜
- 五、國歌奉唱
- 六、勅語奉讀
- 七、開催地保育會長挨拶
- 八、總務挨拶
- 九、前會々務報告
- 一〇、大分縣知事告辭
- 一一、別府市長祝辭
- 一二、來賓祝詞

一三、閉式ノ辭

(二)議事

(三)研究發表

午憩

(四)國際溫泉觀光大博覽會見學

◎第二日 五月四日 午前八時三十分開會

(一)議事

(二)講演 講師 吉備保育會長 國富友次郎先生

(三)研究發表

(四)閉會

午憩

(五)特別相互研究會

(六)市内外見學

以上

1 協議題

大分縣保育會

(一)中國四國九州保育聯盟規約改正ノ件

中國四國九州保育聯盟規約中改正案

1、本規約名ヲ左ノ如ク改ム

中國四國九州沖繩幼兒保育聯盟規約

2、中國四國九州保育聯盟規約中左ノ如ク改ム

第一條中「九州」ノ次ニ「沖繩幼兒保育」ヲ加フ

(一) 全日本保育聯盟ニ本聯盟ノ加盟スル件

吉備保育會

(二) 保姆養成機關ヲ各府縣女子師範學校ニ附設セラル、様其筋ニ要望ノ件

福岡保育會

2 研究發表

(一) 獨自案體驗ニヨリ「カード」ニ依リ精神方面ノ訓育

廣島縣賀茂郡竹原町私立竹原幼稚園長

竹鶴友三

(二) 廢物利用ヲ中心トシテノ誘導保育

山口縣保育會

(三) 手技ニ就テ

山口縣保育會

3 談話題

(一) 三ツ兒ノ魂百マデテ (内容 幼兒ノ内的生活ノ指導ニツイテ)

山口縣下關市私立彦嶋幼稚園長 志滿マサキ

(二) 改正身體檢査取扱ヒニツキテ

福岡縣門司市私立門司幼稚園長 松村茂

(三) 幼兒保育ノ重要性ヲ社會一般ニ認識セシムル良法承リタシ

大分縣保育會

理由 幼兒保育ノ人生教養上重大ナル位置ヲ占ムベキ

モノナルコトハ言テ俟タザル所ニシテ近時幼兒ヲ對象トセル教育運動ト共ニ其施設ノ益々盛シナルハ眞ニ慶賀ニ堪ヘザル所ナリ。

然ルニ幼兒保育ノ關係者ヲ除キタル一般人士ノ幼兒保育ニ對スル意義ト熱意ニ想到スルトキハ未ダ全シトスベカラズ、此ノ缺ヲ補ヒ幼兒保育ノ完全ナル進展ヲ所期スルノ方法ト研究ヲ望ム所以ナリ。

(四) 園兒ノ制服ニ關スル件

長崎市私立玉子の幼稚園長 荒木嘉弘

(イ) 制服御採用ノ御園アラバ其經過成績經費等ニ關シ御發表ヲ乞フ

(ロ) 本園制服採用經過ト實施狀況

(五) 園兒ノ運動獎勵ニ關スル件 同 前

(イ) 園兒ノ體育運動(體位ノ向上)ニ意ヲ用ヒラレテ居ラル、園ノ狀況承リタシ

(ロ) 本園ノ體位向上ニ關スル設備ト其ノ實施狀況ノ發

表

4 講演

保育ノ眞意義 國富友次郎先生

5 遊戲實演

驚ノ宿、動物遊ビ 吉備保育會

文學博士 淡路圓治郎

文學士 牛島義友 三先生共著

文學士 吉田虎彦

日本幼稚園協會編纂

幼兒發達検査

幼兒發達検査用具

内容

握力計・棒さし・菱形用紙・折紙・色紙貼り・粘土手本・畫用紙・比較板・積木・
色形記憶・色球並べ・組立盤・繪合せ・觀察繪・記入用紙・ストップアウツチ
◇但し「ストップアウツチ」は別に金二十圓也申受けます

淡路博士は心理學の權威にして、嚮に兒童心理學究の立場より幼兒保育上必須の好著「幼兒性行評定尺度」あり、茲にまた牛島、吉田兩博士と相共に研究に没頭すること多年にして、その成果を輯録して以て此の著を成し、併て本用具を創案して之を慎重に幾多幼稚園に實驗して絶大なる効果を認め、「幼兒發達検査」の著と共に保育に關係ある各位に便せんとしてゐる。蓋し具に之を實施してその確的なる査定をなさば、保育上に益すること絶大なるものあるは實際に徴して言を俟たぬ所である。

四六版總布厚表紙本綴
裝幀瀟洒ケース入美本
定價金 八錢
送料 圓

一揃 定價金參拾圓

發行所 益用具發賣元

株式會社 社會

レフーレール

出張所

本店

東京 神田保二町・電話九段(3) 三六二番 大阪 備後五町・電話本町二(2) 九三八番

日本幼稚園協會編輯 幼兒の教育

會長 東京女子高等師範學校長 下村 壽一
 主幹 東京女子高等師範學校教授 倉橋 惣三
 附屬幼稚園主事 倉橋 惣三

日本幼稚園協會規則

第一條 本會ハ幼兒教育ノ改良發達ヲ圖ルヲ以テ目的トス

第二條 本會ハ日本幼稚園協會ト稱ス

第三條 會員タラントスルモノハ幼稚園ニ關係アルモノ又ハ幼兒教育ニ篤志ナルモノトス

第四條 會員ハ會費トシテ一ヶ月金參拾五錢ヲ齎出スヘシ、會員ハ無料ニテ本會發行雜誌ノ配布ヲ受ケ又本會ノ事業ニ關シ諸種ノ便宜ヲ受ク

第五條 令聞名望アル人ニシテ本會ノ事業ニ裨益アリト認ムルトキハ特ニ請ヒテ客員トナスコトアルヘシ

第六條 幼稚園ニ關係アルモノニシテ本會ノ事業ノ爲ニ特ニ盡力ヲ與ヘラルモノニ請ヒテ地方委員トナスコトアルヘシ

第七條 本會ハ毎年一回總會ヲ開ク。但場合ニヨリ臨時休會スルコトヲ得

第八條 本會ハ左ノ事業ヲ行フ

一、幼兒教育ニ關スル研究及ヒ調査
 一、幼兒教育ニ關スル講演會及ヒ講習

會ノ開催

- 一、雜誌發行(毎月一回)
- 一、幼兒教育ニ關スル圖書刊行
- 一、保姆就職及招聘ニ關スル仲介
- 一、其他本會ノ目的ニ裨益アリト認メタル事件

第九條 本會ニ左ノ役員ヲ置ク

會長 一名 會務ヲ總理ス

主幹 一名 會長ヲ補佐シテ會務ヲ掌理ス

幹事 若干名 會長ノ指揮ヲ受ケ會務ヲ分掌ス

評議員 若干名 重要ナル事件ニ關シ會長ノ諮詢ニ應ス

第十條 會長ハ客員中ヨリ推薦スルモノトス

第十一條 主幹 幹事 評議員ハ二ヶ年ヲ期シテ會長ヨリ推舉スルモノトス

第十二條 本會ハ必要ニ應シ特ニ委員ヲ設ケ又ハ書記ヲ雇入ル、コトアルヘシ

第十三條 本規則ハ總會出席會員ノ三分ノ二以上ノ同意ヲ得ルニアラサレハ變更スルコトヲ得ス

定價

一ヶ月分	金參拾五錢	符等面一頁
半年分	金貳拾圓	二等面一頁
一年分	金貳拾圓	金拾圓
拾貳冊送	金四圓貳拾錢	廣
拾貳冊送	金四圓貳拾錢	告
拾貳冊送	金四圓貳拾錢	告

（外國行郵税は一部金拾貳錢の割にて御拂込下さい）
 昭和十二年六月十五日印刷納本
 昭和十二年六月十五日發行

不許複製 禁止轉載

編輯 倉橋 惣三
 發行所 柴山 則常
 印刷所 東京市本郷區駒込林町百七十二番地
 東京市小石川區大塚町三十五
 東京女子高等師範學校附屬幼稚園內
 發行所 日本幼稚園協會
 振替口座東京一七二六六番

注 文 規 定

一、本誌御注文の方は凡て前金(郵税共)で願ひます。
 一、(郵券代用の場合は前金(郵税共)で願ひます。
 一、御送金の場合にはなるべく振替貯金で振替口座東京一七二六六番日本幼稚園協會宛に願ひます。
 一、送金の節には第何巻第何月號より第何月號迄と明記せられたし。
 一、本誌の代金に對しては別に領收證を差出しません。特に御入用の方は往復はがきで御申越を願ひます。
 一、會費切又は前金切の際にはその最終發送の雜誌の帶封に「前金切」の印章を押捺いたしますから其節は早速御送金を願ひます。
 一、本誌の見本御入用の場合には前金參拾五錢發送を願ひます。

體操は宮田先生にのみ限る



第一の體操
挿繪(繪載嚴禁)

【版五】 【版八十】 【版十二】 【繪突版百】

倒立轉廻運動

教材詳解 改正遊戯及競技

教材詳解 改正學校體操

立體體操教授要目



▲四六版・二五〇頁
▲動的挿繪一六〇圖
▲定價十二圓

▲菊版箱入・五百頁
▲挿繪百三十九圖
▲樂譜全部九十九曲
▲定價三圓八十錢
▲送料二十四錢

▲菊版箱入四〇八頁
▲獨特新工夫に成る動的挿繪百六八圖
▲定價三圓五十錢
▲送料二十四錢

要目の王者
壹百四十版
▲五大附錄付
▲ホケツ大
▲一覽表四枚入
▲定價四十五錢
▲送料六錢

尋一の體育月經炊宮

最新刊
東京女子高等師範學校前教授
文部省體操科改正要目前委員
文部省體操科檢定試驗前委員
宮田覺造先生新著

▲四六版箱入美本三百餘頁
▲獨特新の挿繪壹百餘圖
▲定價二圓五十錢送料未録

東洋圖書株式會社
東京市東區神田區神保町一丁目
東京市東區神田區神保町一丁目
東京市東區神田區神保町一丁目

◎此書は、女子高等師範學校前教授、文部省體操科檢定試驗前委員、宮田覺造先生の新著である。女子高等師範學校前教授、文部省體操科改正要目前委員、文部省體操科檢定試驗前委員、宮田覺造先生の新著である。女子高等師範學校前教授、文部省體操科改正要目前委員、文部省體操科檢定試驗前委員、宮田覺造先生の新著である。

夏休み前から

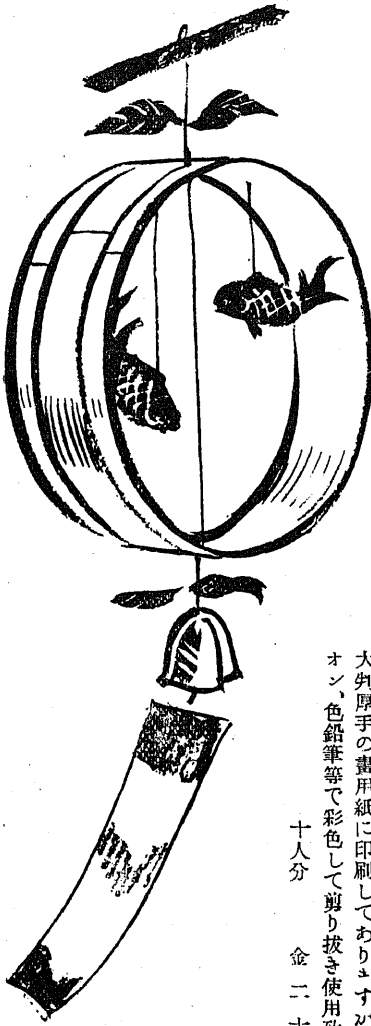
お休みへかけて

涼しい、おみやげ品の手技材料と
お子様方の歡ぶ保育品のいろいろ

新發賣 「金魚と風鈴」

◇團扇——淡い紅・黄・紫・綠・水色の五種何れも貼紙
クレオン等で意匠して用ひます。

各色取合五十本 一組 金一圓八十錢



◇木舟——木製のお舟、エナメルで仕上げて水に浮かせま
す。 一艘 金十二錢

◇紙舟——茶ホールに印刷した厚紙細工、剪つて開き紙で
止め、クレオン、色テープ等で意匠して水に浮かせる。 五十個 金一圓二十錢

◇後藤連繫紙時計——幼児の裝飾用品として模倣遊戯に好
適。 四十人分一箱 金三十錢

◇七夕祭用品——五色の短冊五枚、提灯用紙二枚、銀の星
五枚を一組としたもの。五十組 金一圓八十錢

◇盆提灯用織紙——形は種々作れますが、昔懐しい切子燈
籠、色は赤と水色の絞の二種、 五十組(中紙共) 金一圓

◇金魚と風鈴——後藤牧星先生の新考案、やさしく而も出
來效果一〇〇%。夏の景物として子供の嬉しい被け物。

大判厚手の畫用紙に印刷してありますから、クレ
オン、色鉛筆等で彩色して剪り抜き使用致します。

十人分 金二十錢

發行所 用具發賣元

株式會社 三友社

出張所

本店

大阪區東備後五町・電話(4)町本一三九八番

東京神田保二町・電話九段(3)三六二七番